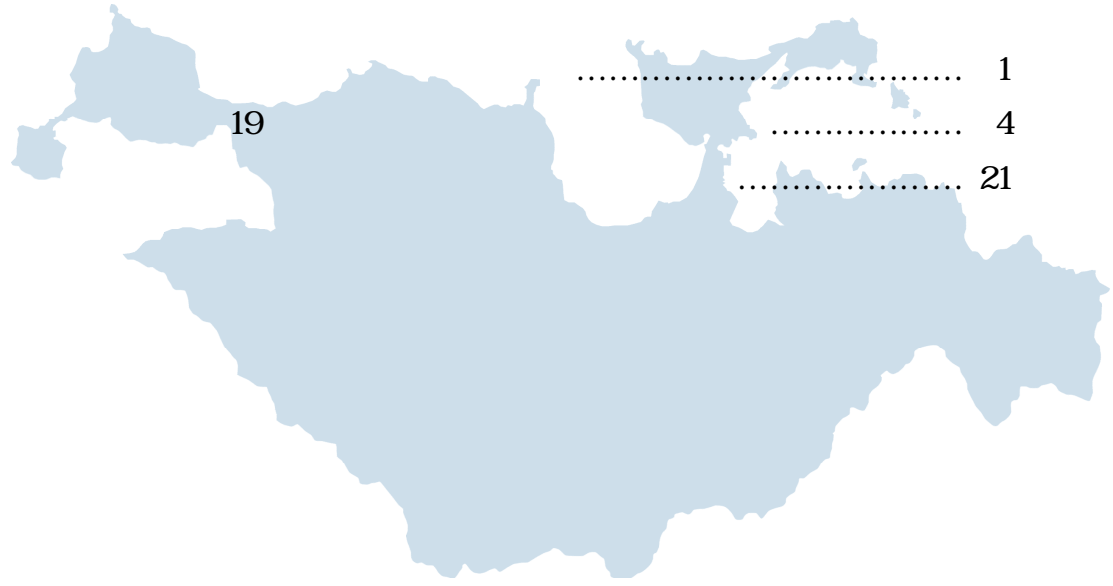


平成19年度
行政評価結果の概要



行政評価制度の導入について.....	1
平成19年度 行政評価結果の概要について.....	4
職員アンケート調査結果の概要について.....	21
参考資料	
・長門市行政評価実施要綱	
・長門市行政評価推進員設置要領	
・総合計画具体施策体系図	

平成20年2月1日

長門市企画総務部総務課行政改革推進室

行政評価制度の導入について

1. 趣 旨

住民の価値観の多様化、少子高齢社会、高度情報化の急速な進展など地方自治体を取り巻く環境が大きく変化中、地方分権時代にふさわしい自治体を目指して、平成 17 年 3 月 22 日、新生「長門市」が誕生した。しかし、私たちを取り巻く環境は、国・地方を通じた財政状況の著しい悪化など大変厳しいものがある。

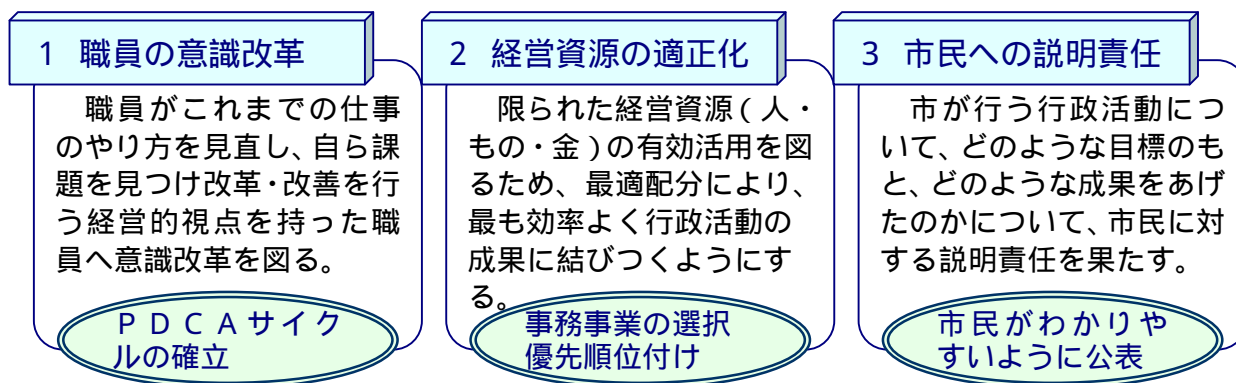
こうした社会状況に対応し、市民にとって魅力ある地域づくりを進めるため、平成 19 年 3 月、地域の個性を活かした成熟したまちづくりを目指す指針として「長門市総合計画」を策定した。

総合計画が目指す将来都市像「豊饒の海と大地に抱かれた活力ある健康保養のまち～みんなの笑顔行き交う未来のまちをめざして～」を確実に実現していくことが行政に課せられた最大の使命であるが、限られた経営資源（人・もの・金）を有効活用し、その使命を果たすためには、これまでどおりではない新しい時代に対応した行政運営の仕組みが求められている。

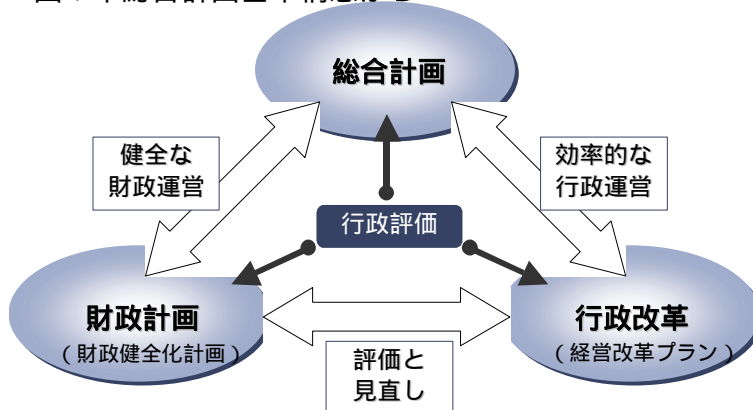
そのため、行政運営に「改革と再生への挑戦」という民間的な経営理念を導入し、健全な財政運営、効率的な行政運営のもと、職員が一体となって、その実現に取り組むにあたり、その手法の一つとして行政評価制度を導入し、成果重視の効率的・効果的な仕事のやり方に変え、事業の適正な進行管理に取り組んでいく。

2. 導入の目的

長門市が、行政評価制度を導入する目的として、主に次の 3 点がある。



図：市総合計画基本構想から



総合計画、財政計画、行政改革の連携

3. 導入する行政評価制度とは

長門市が導入する行政評価制度は、「長門市総合計画の都市将来像を達成するために掲げられた具体施策及びその目的を達成するための具体的手段＝事務事業について、目的と目標を明確にし、一定の基準、指標をもって検証することで、成果を重視した行政運営を実現する」ための仕組みと定義する。

種類

(1) 施策評価

具体施策（総合計画）について、その目的と目標を明確にし、評価をすることで、事務事業の選択と優先順位付けを行い、限られた経営資源を効率的・効果的に活用していく。

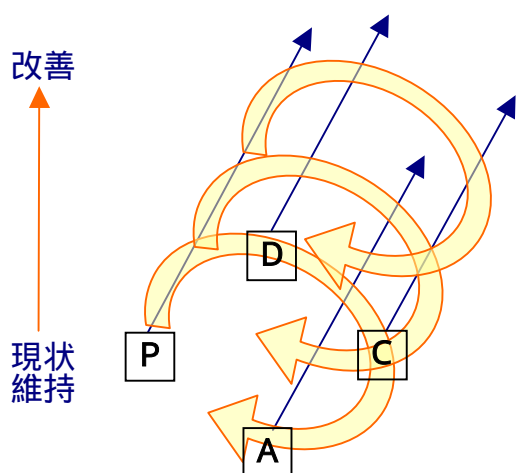
(2) 事務事業評価

事務事業（具体施策を達成する手段）の目的と目標を明確にし、成果を検証し改善を行うことで、次の計画や予算に反映させる。

導入初年度は、PDCAサイクル（マネジメントサイクル）の確立と職員の意識改革による「改革と再生への挑戦」（自治体経営理念）を進めていくことに重点をおくこととする。また、市民への説明責任を果たすため、行政評価結果のわかりやすい公表方法について検討を進めるとともに、より良い制度となるよう制度自体の改善も行っていく。

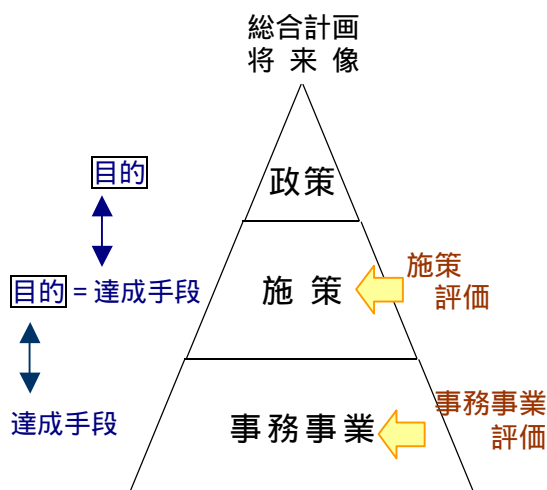
4. PDCAサイクルの確立

行政のこれまでの弱点として、計画・予算編成（Plan）と実行・予算執行（Do）の繰り返しを中心で、検証（Check）の視点に力点がおかれていないと言われる。



そのため、計画（Plan）を実行（Do）し、行政評価制度による検証（Check）に基づき改善（Action）を行い、段階的かつ継続的なマネジメントサイクル（PDCA）を構築することで、事務改善や組織の見直しを行う。

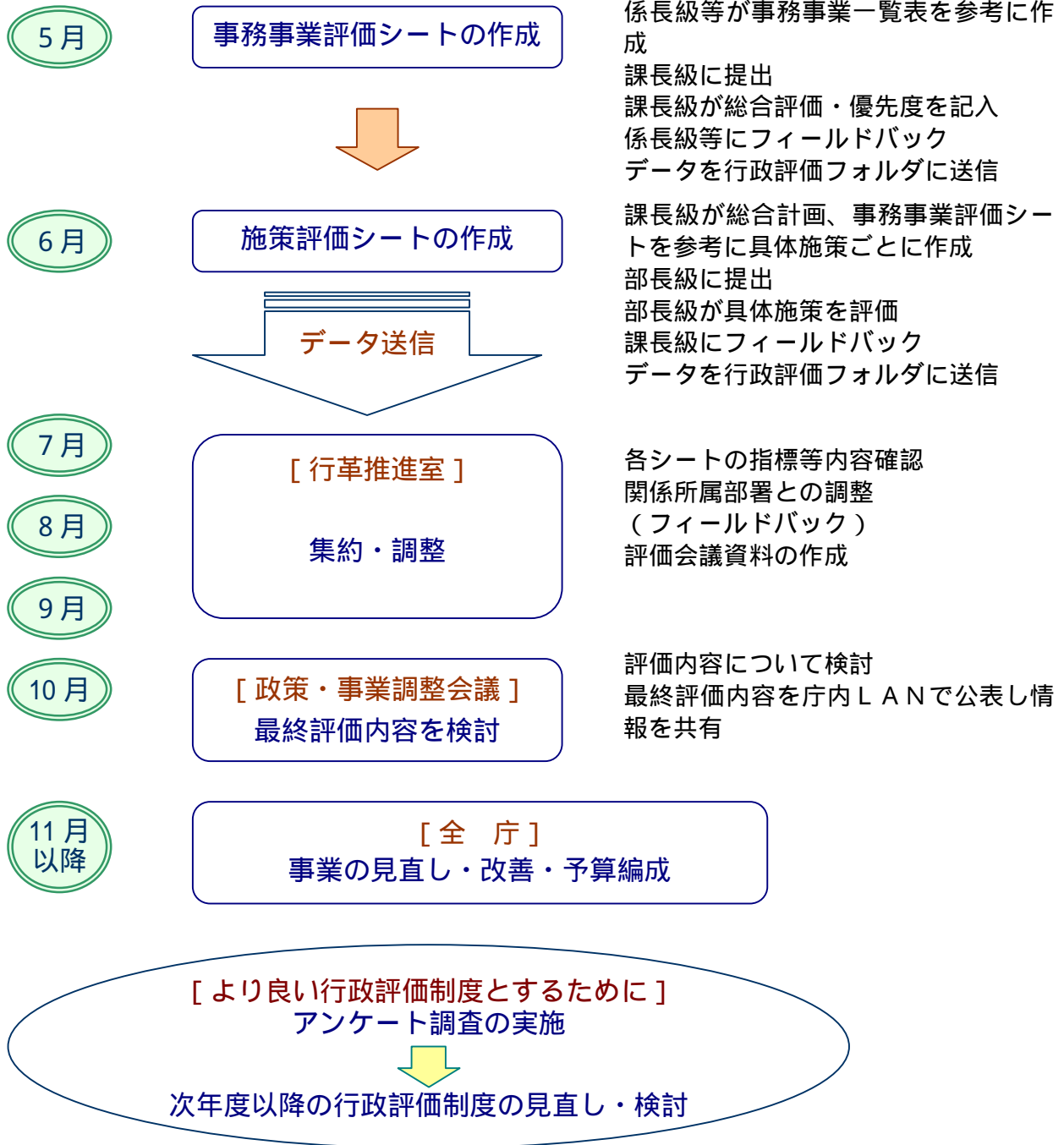
また、全庁的に取り組むことで、職員が市民の視点で考え、目的意識やコスト意識を持って職務を遂行する職場風土づくりと職員の政策形成能力の向上を目指す。



5. 手 順

導入初年度は、次の手順により行政評価を実施した。

[全 庁]



施策評価シートは、課単位で作成する。

事業が複数の部・課にわたる場合は、それぞれの部・課で作成された施策評価シートを行革推進室で調整する。

6. 導入にあたって

行政評価制度を導入するにあたり、行政評価制度の運用を円滑に推進するため、長門市行政評価推進員を各課に1名置く。(全庁的に取り組むため、今年度、評価シートの作成する予定がない課にも1名置く。ただし、消防本部は導入初年度については1名とする。)

推進員は、職員のうちから所属長が推薦した者(係長級等)とする。推進員は、行政評価制度についての職場内での理解を深めるとともに、行革推進室と連携しながら、各所属において助言や指導を行う。

また、行政評価制度の内容を職員に周知するため、職員説明会を2回にわたって開催した。

<平成19年度>

5月17日(木)13時30分～ 市役所3階会議室

5月18日(金)16時00分～ 市役所3階会議室

平成19年度 行政評価結果の概要について

導入初年度は、PDCAサイクルの確立と職員の意識改革による「改革と再生への挑戦」を進めていくことに重点をおいたため、個々のシート内容は公表せず、全体的な評価内容の傾向について報告する。

1. 評価件数等

128 具体施策ごとの施策評価シートのほかに、具体施策を課ごとに取りまとめ各課長がシートを作成したため、施策評価シートは計240件存在する。また、事務事業評価シートは649件、当初予算ベースで事業費130億767万4千円の事務事業について各職場で評価した。(事務事業評価シートの内、一般会計では617件、当初予算ベースで事業費85億3743万円)

総合計画基本目標別評価件数等一覧表

単位：件数、事業費は千円

基本目標(大項目)	具体施策評価シート数	事務事業評価シート	
		シート数	事業費
1. 自然と人が安らぐ安全なまち	42(48)	141	3,812,234
2. 6次産業が栄えるまち	22(26)	146	2,195,769
3. 生きがいと笑顔があふれるまち	32(16)	168	6,583,947
4. 個性豊かに人が輝くまち	16(13)	150	343,762
5. みんなで創り、自分発信するまち	16(9)	44	71,962
合計	128(112)	649	13,007,674

具体施策評価シート数の()内は、具体施策シートが複数課で作成されたため、128 具体施策以外に存在する評価シートの数

2. 評価の検証

平成 19 年度の行政評価内容の検証にあたっては、導入初年度ということもあり 評価にあたりシート作成者間で温度差が見られること、 全事務事業を評価対象としていない（人件費をはじめ経常経費的な事務事業については対象外としたため具体施策を構成する事務事業がゼロ又は少ない具体施策がある）ことなどに留意しながら、以下の検証結果を見ていただきたい。

先ず、128 具体施策に係る評価結果は次のとおりである。

総合計画基本目標別評価（達成度）

単位：件数、（）内は%

基本目標（大項目）	達成度		
	高い	普通	低い
1. 自然と人が安らぐ安全なまち	7(16.7)	31(73.8)	4(9.5)
2. 6次産業が栄えるまち	5(22.7)	16(72.7)	1(4.5)
3. 生きがいと笑顔があふれるまち	1(3.1)	31(96.9)	0(0.0)
4. 個性豊かに人が輝くまち	2(12.5)	11(68.8)	3(18.8)
5. みんなで創り、自分発信するまち	2(12.5)	11(68.8)	3(18.8)
合計	17(13.3)	100(78.1)	11(8.6)

%は、小数点第2位以下を四捨五入

総合計画に掲げる各具体施策の達成（進捗）度は、総合計画策定から時間がたっていないこともあり、「高い」と評価した具体施策数は17施策にとどまったが、逆に「低い」は11施策と、全体的には、これまでの取り組みにより、ある程度のレベルに達している施策が多いことがわかる。

総合計画基本目標別評価（事業の数量）

単位：件数、（）内は%

基本目標（大項目）	事業の数量			
	増加	やや増加	適量	減少
1. 自然と人が安らぐ安全なまち	2(4.8)	17(40.5)	20(47.6)	3(7.1)
2. 6次産業が栄えるまち	0(0.0)	5(22.7)	15(68.2)	2(9.1)
3. 生きがいと笑顔があふれるまち	4(12.5)	5(15.6)	23(71.9)	0(0.0)
4. 個性豊かに人が輝くまち	4(25.0)	8(50.0)	3(18.8)	1(6.3)
5. みんなで創り、自分発信するまち	0(0.0)	8(50.0)	7(43.8)	1(6.3)
合計	10(7.8)	43(33.6)	68(53.1)	7(5.5)

%は、小数点第2位以下を四捨五入

総合計画の目的を達成するため、各具体施策を推進する上での現時点での事業量が適量であると評価された具体施策は68で全体の53.1%となっている。一方、やや増加も含め

事業量が増加すると評価された具体施策は 53 と全体の 41.4%にあたり、限られた経営資源(人・もの・金)の中、いかに具体施策及びそれを構成する事務事業の優先順位をつけ、選択・集中していくかが課題となる。

総合計画基本目標別評価(優先度)

単位：件数、()内は%

基本目標(大項目)	優先度		
	高い	普通	低い
1. 自然と人が安らぐ安全なまち	20(47.6)	20(47.6)	2(4.8)
2. 6次産業が栄えるまち	13(59.1)	8(36.4)	1(4.5)
3. 生きがいと笑顔があふれるまち	15(46.9)	16(50.0)	1(3.1)
4. 個性豊かに人が輝くまち	10(62.5)	6(37.5)	0(0.0)
5. みんなで創り、自分発信するまち	10(62.5)	5(31.3)	1(6.3)
合計	68(53.1)	55(43.0)	5(3.9)

%は、小数点第2位以下を四捨五入

128 具体施策中の優先度については、3段階での評価、総合計画策定から間もないことから低いと評価しにくいことなどの理由から高いと普通がほぼ半数を占めることとなった。今後は、高いと評価された具体施策の更なる優先順位、選択が必要となる。

総合計画基本目標別評価(総合評価)

単位：件数、()内は%

基本目標(大項目)	総合評価			
	拡大	継続	一部見直し	縮小
1. 自然と人が安らぐ安全なまち	8(19.0)	29(69.0)	4(9.5)	1(2.4)
2. 6次産業が栄えるまち	8(36.4)	10(45.5)	2(9.1)	2(9.1)
3. 生きがいと笑顔があふれるまち	4(12.5)	26(81.3)	2(6.3)	0(0.0)
4. 個性豊かに人が輝くまち	4(25.0)	8(50.0)	4(25.0)	0(0.0)
5. みんなで創り、自分発信するまち	5(31.3)	9(56.3)	1(6.3)	1(6.3)
合計	29(22.7)	82(64.1)	13(10.2)	4(3.1)

%は、小数点第2位以下を四捨五入

最後に、具体施策の今後の方向性を評価する総合評価結果を見ると、継続して推進するとした具体施策は、全体の6割以上を占めている。以下、拡大22.7%、一部見直し10.2%、縮小3.1%となっている。

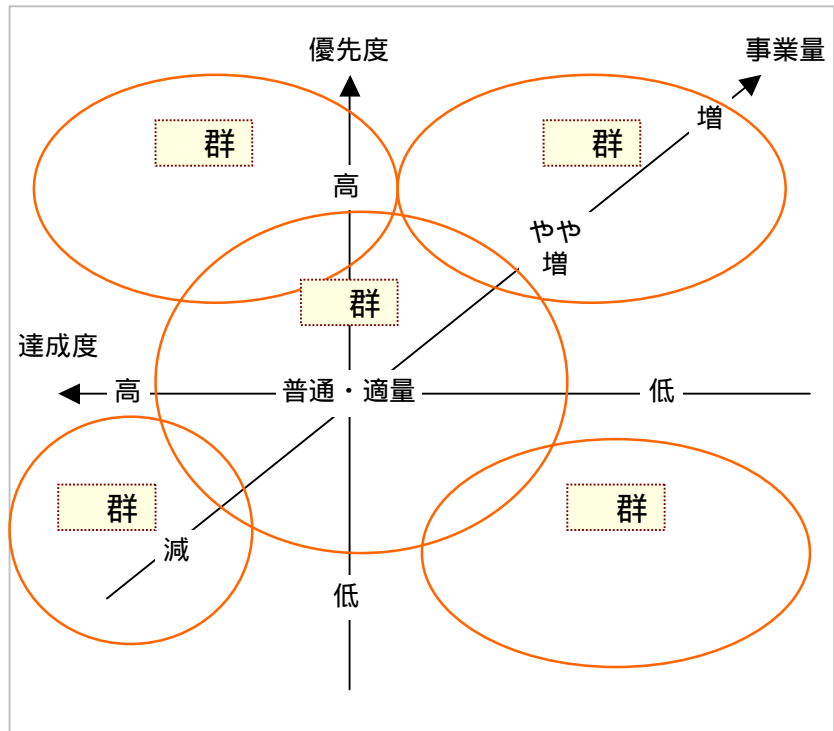
次に、やや強引な手法となるが、128 具体施策の4 評価内容を総合的に分析してみると、はじめに断っておくが、前述からわかるように、分析にあたってはデータ(施策を構成する事務事業量) 評価基準等の精度に問題があることなどから、今回の行政評価結果の傾向分析の一つと理解されたい。

縦軸を優先度、横軸を達成度としたグラフ（相関図）を作成し、事業量を加味したものが右図である。達成度が低く、優先度が高い場合は事業量が増加すると仮定した。

達成度が低く、優先度が高く、事業量も増加と評価された具体施策を群（重点改善分野）と分類した。

達成度、優先度ともに高く、事業量も増加と評価された具体施策を群（重要維持分野）と分類した。

また、群と群は見直し分野と、その他群については現状維持分野と分類し総合評価を加味すると、今回の評価結果による重点改善分野と重要維持分野の主な具体施策は次のとおりである。



重点改善分野

広域道路網の整備、就学前教育の支援、学校運営の効率化
 防災体制の充実、保育機能の充実、地域の児童育成機能の充実、家庭における子育ての支援、地域福祉推進体制の整備
 イベント・観光情報の発信、地域のホスピタリティの向上、成人保健の充実、教員・指導者の資質の向上、地域の伝統文化の保存、男女共同参画に向けた意識啓発
 など

重要維持分野

水資源の確保と供給体制の充実、低所得者福祉の充実、行政改革の推進
 省エネルギー対策の普及、防災活動の推進、救急体制の充実、生活バス路線の確保、農業生産体制の整備、農業の基盤整備、文化・芸術活動の企画・運営、広報活動の強化
 など

3. 評価にあたっての参考資料

参考までに、内部評価とは別に、外部評価、特に市民から見た市の施策に対する評価を

見ることとする。現在、長門市では、「こんにちは市長室」、「まちづくり懇談会」、「市長への提言箱」など直接、市民の声を聞く場を設け、市の政策・施策に反映する努力を続けている。ここでは、平成17年11月の市民アンケート調査をもとに分析を試みる。

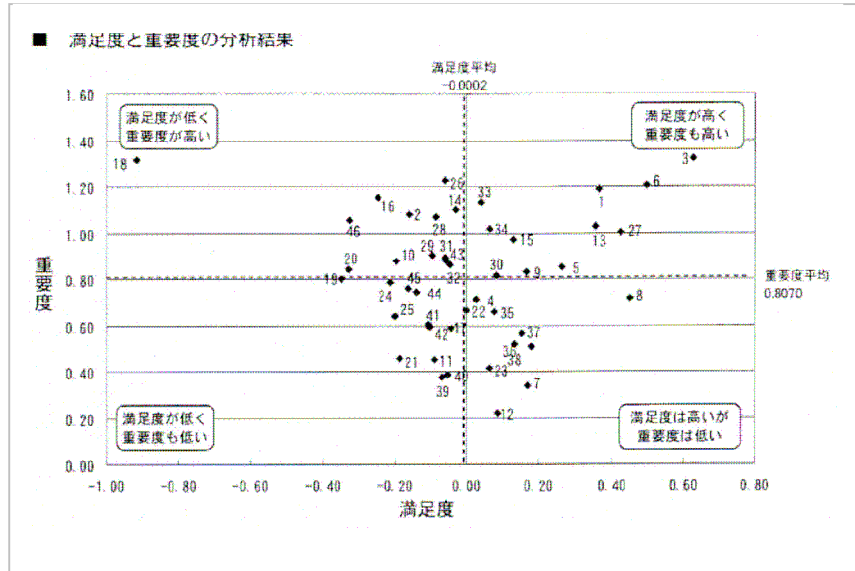
市民アンケート調査に、46施策に対する「満足度」と「重要度」を5段階で評価する設問がある。

5段階評価にスコアを与え、加重平均した数値をグラフ（相関図）としたものが右図（分布図）である。

今回の行政評価が行政にとって、どの施策も重要であることには変わらないが、限られた経営資源を有効に使い、行政目的を達成するための選択と集中の

ツールの一つとして分析を試みているのと同様に、市民にとっても、どの施策も重要であることには変わらない。また、地域（例えば、インフラの整備が進んでいる地域とそれ以外の地域）、世代（例えば、子育てに関する若い世代とそれ以外の世代）によって、市政に対する要望、満足度の内容も大きく異なることも十分に考慮しなければならない。

市民全体の平均的評価の傾向は次表のとおりである。



比較的	満足度	重要度
高い	3 ごみの収集・処理対策 6 上下水道の整備 8 広域的な道路の整備(国道・県道など) 27 基本健康審査の充実など健康づくりの推進	18 企業誘致、雇用の確保 3 ごみの収集・処理対策 26 地域医療対策の充実 6 上下水道の整備
低い	18 企業誘致、雇用の確保 19 農林業の振興 20 水産業の振興 46 健全な財政運営や行政改革の推進	12 公営住宅の整備・改修 7 都市公園の整備 39 国際交流の推進 40 男女共同参画の推進

また、市民アンケート調査で、総合計画基本目標5大項目について、特に重要と思われる主要施策の第1位は次のとおりであった。

1 自然と人がやすらぐ安全なまち	防災・防犯体制の強化
2 6次産業が栄えるまち	6次産業づくりの推進
3 生きがいと笑顔があふれるまち	高齢者施策の充実
4 個性豊かに人が輝くまち	学校教育・幼児教育の充実
5 みんなで創り、自分発信するまち	住民と行政のパートナーシップの確立

行政評価制度については、評価シートの公表、住民等外部評価の導入が将来の検討課題であるが、評価シートの成果指標として、市民アンケート調査の満足度を設定している場

合も多く、5年後の市民アンケート調査結果が注目される。

4. 事務事業評価の結果

今回、各職場で649の事務事業について評価シートを作成した。課長による評価（総合評価、具体施策内優先度）結果について、総合計画基本目標別に取りまとめたのが下表である。

総合計画基本目標別評価（総合評価）

単位：件数、()内は%

基本目標（大項目）	総合評価		現 状 維 持		見 直 し		縮 小		終 期 設 定 完 了	
	件	%	件	%	件	%	件	%	件	%
1. 自然と人が安らぐ安全なまち	21	15.1	90	64.7	3	2.2	2	1.4	23	16.5
2. 6次産業が栄えるまち	16	8.9	111	76.0	7	4.8	4	2.7	8	5.5
3. 生きがいと笑顔があふれるまち	38	23.0	104	63.0	14	8.4	1	0.6	8	4.8
4. 個性豊かに人が輝くまち	32	21.3	92	61.3	22	14.7	0	0.0	4	2.7
5. みんなで創り、自分発信するまち	11	25.0	25	56.8	3	6.8	1	2.3	4	9.1
合 計	118	18.3	422	65.5	49	7.6	8	1.2	47	7.3

%は、小数点第2位以下を四捨五入。649シート中、評価結果が記入されていないシートは除いている。

総合評価で、現状維持と評価された事務事業が65.5%と全体の3分の2を占め、拡充が118件18.3%、見直し49件7.6%、終期設定・完了47件7.3%となっている。「みんなで創り、自分発信するまち」については未だ事務量が比較的少ないこともあり、市民との協働、財政運営、交流促進等を拡充と総合評価した割合が比較的多く見られた。また、「生きがいと笑顔があふれるまち」では福祉関係、「個性豊かに人が輝くまち」では就学前の教育、学校教育関係の事務事業を拡充と総合評価した事務事業の割合が多く見られた。

総合計画基本目標別評価（優先順位）

単位：件数、()内は%

基本目標（大項目）	総合評価		高 い		普 通		低 い		終 了	
	件	%	件	%	件	%	件	%	件	%
1. 自然と人が安らぐ安全なまち	88	63.3	35	25.2	3	2.2	13	9.4		
2. 6次産業が栄えるまち	91	62.3	52	35.6	2	1.4	1	0.7		
3. 生きがいと笑顔があふれるまち	71	43.0	76	46.1	11	6.7	7	4.2		
4. 個性豊かに人が輝くまち	75	50.0	65	43.3	7	4.7	3	2.0		
5. みんなで創り、自分発信するまち	24	54.5	15	34.1	2	4.5	3	6.8		
合 計	349	54.2	243	37.7	25	3.9	27	4.2		

%は、小数点第2位以下を四捨五入。649シート中、評価結果が記入されていないシートは除いている。

施策評価シートの優先度と同様に、終了を除くと3段階での優先順位選択は、特に総合支所等において、同じ具体施策内に1事務事業しかない場合もあり、評価者にとっては困難であったと思われる。これも、課ごとの具体施策内での優先順位であり、同じ具体施策内の事務事業全ての中から、1人の評価者が評価していないことから限界がある。具体施策内同種類の事務事業をどのように統合・整理・調整するかが今後の課題である。また、ハード事業関係の評価シートは、高く評価される傾向にある。

次に、課長の事務事業評価シートに対する評価に加え、担当者の評価(必要性、有効性、効率性)も含め、分析を試みる。47 施策(小項目)について、大項目ごとに整理したのが、次頁以降の表である。

担当者(係)の事務事業に対する評価(必要性、有効性、効率性)の傾向を分析するにあたって、高い、やや高い、普通、やや低い、低いに10、7.5、5、2.5、0点とスコアをそれぞれ与え加重平均したものを平均評価点とした。平均評価点を見ると、普通評価の5点を大きく上回っていることから、具体施策の目的を達成するために、多くの事務事業が実施することに高いと評価されていることがわかる。また、全体的に必要性和有効性に比較して、効率性が低くなる傾向があり、事務事業の必要性や有効性は高いが、効率性の面で、もっと財源的にも内容的にも見直す(改善(工夫)する)余地があると考えている担当者が多いことがわかる。

1. 自然と人が安らぐ安全なまち

施策 中 小項目	件数 事業費	担当者 評価	必要性		有効性		効率性		総合評価		具体施策内優先度	
			件	点	件	点	件	点	課長 評価	件	課長 評価	件
1 循環型社会の形成	1 自然環境の保全 25 件 110,141 千円	高い	5	7	6	7	2	7	拡充	2	高い	20
		やや高	12		10		12		現状維持	22	普通	5
		普通	8		8		10		見直し		低い	
		やや低			1		1		縮小		終了	
	低い							終期完了	1			
	2 環境衛生の推進 7 件 74,484 千円	高い	2	8	3	8		4	拡充		高い	2
		やや高	3		1				現状維持	6	普通	5
		普通	2		3		4		見直し	1	低い	
		やや低					3		縮小		終了	
	低い							終期完了				
	3 地球環境対策の推進 1 件 9,900 千円	高い	1	10		5		5	拡充	1	高い	
		やや高							現状維持		普通	1
普通			1		5		見直し			低い		
やや低							縮小			終了		
低い							終期完了					
2 一体的な景観の形成	1 景観の保全・創出 6 件 5,126 千円	高い	3	8	2	8	1	6	拡充		高い	1
		やや高	1		2		1		現状維持	4	普通	4
		普通	2		2		4		見直し		低い	1
		やや低							縮小	1	終了	
	低い							終期完了	1			
	2 市民参加の環境・景観づくり 3 件 1,255 千円	高い	1	8		6		5	拡充		高い	2
		やや高	1		1		1		現状維持	3	普通	1
		普通	1		2		1		見直し		低い	
やや低					1		縮小			終了		
低い							終期完了					
3 住環境の整備	1 住宅供給の促進 5 件 30,122 千円	高い		5		6		5	拡充	2	高い	3
		やや高	2		2		2		現状維持	3	普通	1
		普通	1		2		1		見直し		低い	1
		やや低	2		1		2		縮小		終了	
	低い							終期完了				
	2 公園・緑地の整備 5 件 93,449 千円	高い	1	6	1	6		5	拡充		高い	
		やや高							現状維持	3	普通	3
		普通	4		4		5		見直し		低い	
		やや低							縮小		終了	2
	低い							終期完了	2			
	3 上下水道の整備 10 件 1,493,585 千円	高い	5	9	4	9	1	6	拡充	3	高い	7
		やや高	2		2		2		現状維持	4	普通	1
普通			1		4		見直し		1	低い		
やや低							縮小			終了	2	
低い							終期完了	2				

小項目の番号は左から大項目に係る中項目番号、小項目番号である。点は平均評価点で、小数点以下を四捨五入としている。以下の表において同じ。

1. 自然と人が安らぐ安全なまち

施策 中 小項目	件数 事業費	担当者 評価	必要性		有効性		効率性		総合評価		具体施策内優先度		
			件	点	件	点	件	点	課長 評価	件	課長 評価	件	
4 防災・防犯体制の強化	1 自然災害防止対策の強化 10 件 71,120 千円	高い	6	9	5	8	1	6	拡充	2	高い	5	
		やや高	4		1		1		現状維持	4	普通	3	
		普通			3		7		見直し	1	低い		
		やや低			1		1		縮小		終了	2	
	2 防犯体制の強化 1 件 2,100 千円	高い	1	10		8		3	拡充		高い	1	
		やや高			1				現状維持	1	普通		
		普通							見直し		低い		
		やや低					1		縮小		終了		
	3 消防・救急体制の強化 9 件 94,434 千円	高い	8	10	8	10	4	8	拡充		高い	7	
		やや高	1		1		4		現状維持	7	普通		
		普通							見直し		低い		
		やや低					1		縮小		終了		
5 都市機能の強化	1 計画的な土地利用の推進 9 件 226,218 千円	高い	2	7	3	7	2	6	拡充	2	高い	3	
		やや高	4		2				現状維持	7	普通	5	
		普通	3		4		6		見直し		低い	1	
		やや低					1		縮小		終了		
	2 情報通信網の整備・充実 15 件 984,866 千円	高い	11	9	8	9	5	7	拡充	3	高い	7	
		やや高	4		5				現状維持	3	普通	3	
		普通			2		10		見直し		低い		
		やや低							縮小		終了	5	
	6 総合交通対策の推進	1 広域・生活道路網の充実 27 件 577,777 千円	高い	15	9	11	8	1	5	拡充	6	高い	22
			やや高	11		13		2		現状維持	17	普通	3
			普通			2		24		見直し		低い	
			やや低	1		1				縮小		終了	2
2 公共交通機関の充実 2 件 28,157 千円		高い	2	10	1	9		4	拡充		高い	2	
		やや高			1				現状維持	1	普通		
		普通					1		見直し		低い		
		やや低					1		縮小	1	終了		
3 交通安全対策の充実 6 件 9,500 千円		高い	5	10	4	9	2	7	拡充		高い	6	
		やや高	1		1		1		現状維持	5	普通		
		普通			1		3		見直し		低い		
		やや低							縮小		終了		
	低い							終期完了	1				

2. 6次産業が栄えるまち

施策 中 小項目	件数 事業費	担当者 評価	必要性		有効性		効率性		総合評価		具体施策内優先度	
			件	点	件	点	件	点	課長 評価	件	課長 評価	件
1 6次産業の推進	1 農林業の振興 73件 1,089,755千円	高い	48	9	49	9	37	8	拡充	12	高い	66
		やや高	21		15		25		現状維持	53	普通	7
		普通	4		9		10		見直し	2	低い	
		やや低					1		縮小	2	終了	
		低い							終期完了	4		
	2 水産業の振興 27件 618,668千円	高い	11	8	10	8	10	8	拡充	3	高い	4
		やや高	12		12		11		現状維持	21	普通	22
		普通	4		5		5		見直し	2	低い	1
		やや低					1		縮小	1	終了	
		低い							終期完了			
	3 商工業の振興 12件 167,584千円	高い	5	8	3	6		6	拡充		高い	6
		やや高	4		4		7		現状維持	8	普通	4
普通		3	2		4		見直し		1	低い	1	
やや低			1		1		縮小		1	終了	1	
低い			2				終期完了		2			
4 産業連携の促進 10件 15,738千円	高い	5	9	4	8	3	7	拡充	1	高い	8	
	やや高	5		5		2		現状維持	8	普通	2	
	普通			1		5		見直し		低い		
	やや低							縮小		終了		
	低い							終期完了	1			
2 体験滞在反復型の観光地づくり	1 体験型観光の推進 3件 3,835千円	高い	2	9		8		7	拡充		高い	2
		やや高	1				2		現状維持	3	普通	1
		普通							見直し		低い	
		やや低							縮小		終了	
		低い							終期完了			
	2 滞在型観光の推進 3件 256,016千円	高い	2	9	1	8	1	8	拡充		高い	3
		やや高	1		2		1		現状維持	2	普通	
		普通							見直し		低い	
		やや低							縮小		終了	
		低い							終期完了	1		
	3 反復型観光の推進 18件 44,173千円	高い	2	7	1	7		6	拡充		高い	2
		やや高	13		14		4		現状維持	16	普通	16
普通		3	3		7		見直し		2	低い		
やや低							縮小			終了		
低い							終期完了					

3. 生きがいと笑顔があふれるまち

施策 中 小項目	件数 事業費	担当者 評価	必要性		有効性		効率性		総合評価		具体施策内優先度	
			件	点	件	点	件	点	課長 評価	件	課長 評価	件
1 まちぐる健康づくりの推進	1件 545千円	高い		5		5		5	拡充		高い	
		やや高							現状維持	1	普通	1
		普通	1		1		1		見直し		低い	
		やや低							縮小		終了	
		低い							終期完了			

3. 生きがいと笑顔があふれるまち

施策 中 小項目	件数 事業費	担当者 評価	必要性		有効性		効率性		総合評価		具体施策内優先度		
			件	点	件	点	件	点	課長 評価	件	課長 評価	件	
み健康づくりの推進	2 保健の充実	13 件 164,780 千円	高い	8	9	7	8	1	6	拡充	2	高い	2
			やや高	4		4		2		現状維持	9	普通	10
	3 医療体制の充実	5 件 20,224 千円	普通	9	3	9	1	7	見直し	1	低い		
			やや低		1				1	縮小		終了	
			低い							終期完了			
			高い		3		3			拡充		高い	4
2 高齢者福祉の充実	14 件 33,513 千円	やや高	4	7	4	6	2	5	現状維持	10	普通	7	
		普通	7		8		6		11	見直し	2	低い	1
1 障害福祉サービスの充実	21 件 558,772 千円	高い	13	8	14	9	10	8	拡充	8	高い	9	
		やや高	3		2		1		現状維持	11	普通	12	
2 自立と社会参加の推進	12 件 57,861 千円	普通	5	8	5	8	9	6	見直し	2	低い		
		やや低							縮小		終了		
		低い							終期完了				
		高い	8		7		3		拡充	5	高い	7	
1 保育サービスの充実	14 件 845,089 千円	やや高	8	6	6	7	2	6	現状維持	10	普通	8	
		普通	2		1		7		3	見直し	2	低い	
2 地域子育て支援の充実	24 件 382,617 千円	やや低		9		7		7	縮小		終了		
		低い	2		2		1		終期完了				
		高い	16		12		12		拡充	8	高い	13	
		やや高	6		6		2		現状維持	11	普通	7	
3 障害福祉の充実	558,772 千円	普通	5	8	5	9	10	8	見直し	2	低い		
		やや低							縮小		終了		
4 児童福祉の充実	14 件 845,089 千円	低い		6		7		6	終期完了				
		高い	2		4		4		拡充	2	高い	6	
		やや高	8		6		2		現状維持	10	普通	8	
		普通	2		1		7		3	見直し	2	低い	
2 地域子育て支援の充実	24 件 382,617 千円	やや低		9		7		7	縮小		終了		
		低い	1		4		1		終期完了				

3. 生きがいと笑顔があふれるまち

施策 中 小項目	件数 事業費	担当者 評価	必要性		有効性		効率性		総合評価		具体施策内優先度		
			件	点	件	点	件	点	課長 評価	件	課長 評価	件	
5 地域福祉の充実	1 地域福祉サービスの充実 13 件 71,587 千円	高い	4	7	1	5	4	4	拡充	1	高い	4	
		やや高	4		5				1	現状維持	11	普通	6
		普通	3		2				8	見直し	1	低い	3
		やや低	1		4				3	縮小		終了	
	低い	1	1	1	終期完了								
	2 社会保障の充実 20 件 4,183,999 千円	高い	13	8	8	7	6	6	拡充	3	高い	7	
		やや高	3		7				4	現状維持	14	普通	9
		普通			2				8	見直し	1	低い	3
やや低		3	2		2				縮小		終了		
低い	1	1	1	2	終期完了	1							

4. 個性豊かに人が輝くまち

施策 中 小項目	件数 事業費	担当者 評価	必要性		有効性		効率性		総合評価		具体施策内優先度		
			件	点	件	点	件	点	課長 評価	件	課長 評価	件	
1 学校教育就学前教育の充実	1 就学前教育の充実 4 件 22,549 千円	高い		6		6	4	4	拡充	3	高い	3	
		やや高	2		2				1	現状維持	1	普通	1
		普通	2		2				2	見直し		低い	
		やや低							2	縮小		終了	
	低い				終期完了								
	2 学校教育の充実 48 件 138,622 千円	高い	6	7	6	7	6	6	拡充	18	高い	25	
		やや高	28		22				14	現状維持	26	普通	21
		普通	8		15				23	見直し	3	低い	1
やや低		5	4		8				縮小		終了	1	
低い				終期完了	1								
2 生涯学習の充実	1 生涯学習・スポーツの推進 72 件 37,810 千円	高い	15	7	9	6	5	5	拡充	7	高い	36	
		やや高	29		21				16	現状維持	49	普通	30
		普通	21		33				39	見直し	15	低い	6
		やや低	6		9				14	縮小		終了	
	低い	1		1	終期完了	1							
	2 人材・団体の育成 9 件 4,756 千円	高い	2	6	1	6	5	5	拡充	2	高い	2	
		やや高	3		2				1	現状維持	7	普通	7
		普通	2		4				5	見直し		低い	
やや低		2	2		2				縮小		終了		
低い				終期完了									
3 個性が輝く文化の創造	1 文化・芸術活動の振興 10 件 130,418 千円	高い	4	8	4	8	8	8	拡充		高い	4	
		やや高	5		4				3	現状維持	4	普通	4
		普通	1		2				3	見直し	4	低い	
		やや低								縮小		終了	2
	低い				終期完了	2							
	2 伝統文化の保存・継承 7 件 9,607 千円	高い	3	8	4	8	7	7	拡充	2	高い	5	
		やや高	2		1				1	現状維持	5	普通	2
		普通	2		2				4	見直し		低い	
やや低									縮小		終了		
低い				終期完了									

5. みんなで創り、自分発信するまち

施策 中 小項目	件数 事業費	担当者 評価	必要性		有効性		効率性		総合評価		具体施策内優先度				
			件	点	件	点	件	点	課長 評価	件	課長 評価	件			
1 自分発信のまちづくりの推進	1 市民活動の活性化 2 2,167 千円	高い							拡充		高い				
		やや高	1			2			現状維持		普通	1			
		普通	1	6		8			見直し	1	低い				
		やや低						2	縮小		終了	1			
		低い							終期完了	1					
	2 地域コミュニティの活性化 13 12,205 千円	高い	3			3			2	拡充	2	高い	6		
		やや高	6			2			1	現状維持	9	普通	5		
		普通	3	7		8	7		8	5	見直し	1	低い	1	
		やや低	1						1	縮小		終了	1		
		低い							1	終期完了	1				
	3 男女共同参画の推進 2 846 千円	高い	1							6	拡充		高い		
		やや高	1			1			1	現状維持	1	普通	1		
普通			9		1	6		1	6	見直し		低い	1		
やや低										縮小	1	終了			
	低い									終期完了					
2 住民と行政のパートナーシップの確立	1 市民参加の仕組みづくり 8 14,303 千円	高い	4			3			2	6	拡充	1	高い	4	
		やや高	2			2			1	現状維持	6	普通	4		
		普通	1	9		1	7		3	6	見直し	1	低い		
		やや低									縮小		終了		
		低い							1	終期完了					
	2 効率的な行政運営の推進 9 8,489 千円	高い	5			1			1	7	7	拡充	2	高い	7
		やや高	4			8			7	現状維持	7	普通	2		
		普通		9			8			7	見直し		低い		
		やや低							1	縮小		終了			
		低い									終期完了				
	3 財政運営の効率化 8 32,542 千円	高い	6			5			2	7	7	拡充	5	高い	5
		やや高	1			1			3	現状維持	1	普通	2		
普通		1	9		1	8		3	7	見直し		低い			
やや低										縮小		終了	1		
	低い									終期完了	2				
4 広域連携の推進 2 1,410 千円	高い	2			1			1	9	9	9	拡充	1	高い	2
	やや高				1			1	現状維持	1	普通				
	普通		10						9	見直し		低い			
	やや低									縮小		終了			
	低い									終期完了					

5. 課題の整理と今後の進め方について

導入初年度ということもあり、現場では、自分の仕事を評価することに対する戸惑いも見られたが、職場全員でこれまでの仕事のやり方を見直し、絶えざる改善（PDCA サイクル）を行っていくしくみの一つとして導入した今回の行政評価制度について、課題等を整理したいと考える。

11月から庁内イントラネットにより職員には全評価シートの閲覧を可能にし、施策評価シート作成者（課長）、行政評価推進員、事務事業評価者にアンケート調査を実施した。また、政策・事業調整会議（最終評価内容の検討）での議論も踏まえ、今後の行政評価制度内容の改善等を検討中であるが、評価終了時点での課題と今後の進め方について整理してみたい。

導入初年度については、PDCAサイクル（マネジメントサイクル）の確立と職員の意識改革による「改革と再生への挑戦」（自治体経営理念）を進めていくことに重点を置いた。評価シート作成の目的は、予算要求の理屈付けや形式的な自己採点ではなく、これまでとは別の発想で、今まで気づいてなかった具体施策や事務事業上の問題点、課題を浮き彫りにすることに意味がある。そのため、まちづくりビジョンや市勢方針、経営改革プラン等を参考に、市民の視点で自分たちの仕事を評価・分析し、自ら選択・改善していくことを求めている。評価とは「自分たちの仕事を良く見せる」ための道具ではなく、「自分たちの仕事の価値を高めるための改革改善を支援し、結果を振り返り次の仕事に役立てる」ために必要な仕組みと説明してきた。そのため、まずは、職場全員でシートづくりに悩み、考えることを目指したが、職員アンケート調査結果からは、職場のコミュニケーションが十分に行われていない職場もあり、行政評価の目的と職場で十分な議論の必要性について、今後も繰り返し、説明していく必要がある。

導入にあたり、十分な研修期間や試行期間もなく、いきなりの導入に対して、職員の戸惑いも多かったのではないだろうか。職場で「改革と再生への挑戦」を実践する切り札として、なるべく多くの事務事業を評価の対象とすることで、全庁的に経営改革に取り組む方法を採用した。導入にあたっては、評価シートを簡略化するなど工夫をしたが、行政評価制度のほかにも、昨年度から補助金見直しシートの導入、今年度から人事評価制度の試行と、立て続けに評価制度が導入された。目標を設定・数値化し、その成果を検証（評価）する評価制度に対する職員の不慣れな面については、徐々に解消されていくと考えるが、職員に行政評価制度内容が浸透するまでには、まだまだ時間がかかると思われる。職員の意見を取り入れたシートの見直しや制度内容の改善など、今後も職員の理解が深まるような納得性の高い制度構築に努めていく必要がある。

総合計画基本構想では、健全な財政運営のため、財政計画と成果志向に転換する行政改革が連携し、総合計画推進にあたっての事業の適正管理に努め、政策の選択と集中により、将来像を実現するとしている。その手法として、行政評価による検証と改善による市の経営改革に積極的な取り組みが必要としている。また、行政評価制度の目的の一つが、市が何を目的にどうしようと、どのくらいの経費を使って事務事業を実施したのか、どのよう

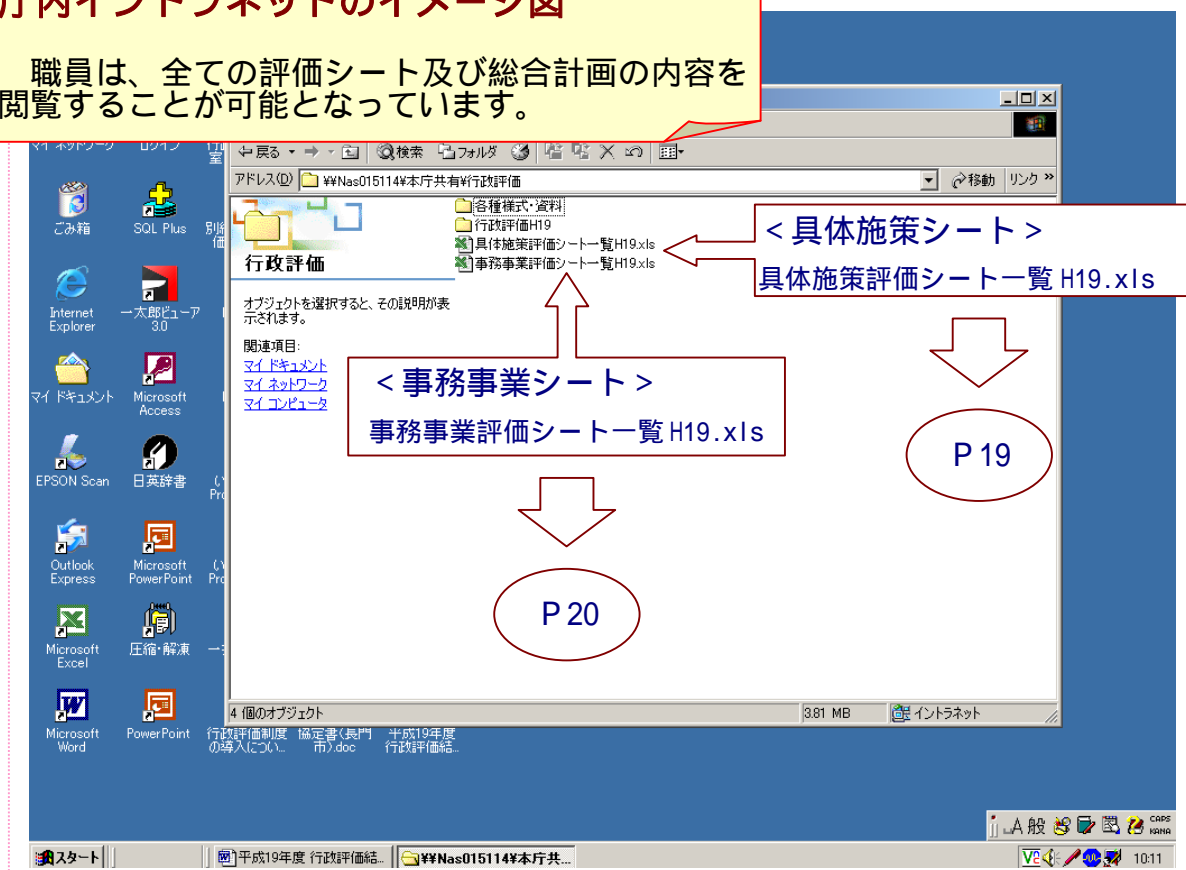
な成果をあげたのかを施策も含め、市民に説明する資料として作成することにある。

そのため、今後は、行政評価制度を導入する目的である 職員の意識改革（P D C A サイクルの確立）のほか、経営資源の適正化（事業の選択と集中のための資料として活用）、市民への説明責任を実現する方法について、さらに検討・研究していく必要がある。については、現行の行政評価制度が「行政課題を発見し改善するための仕組み」と位置付けていることから、成果が低いからといって、即、廃止・縮小につながらない場合も多く、いかに個々の評価結果（データ）を分析し事務事業の優先順位付けをするか、改善を行うか、職員の分析力と改革へのやる気が重要となる。評価シートを予算編成等の参考資料として使うだけでなく、行政評価結果による選択と集中を行おうとすると、更なる評価項目の追加、点数化など精度の高い評価基準づくりが必要となる。については、将来、全評価シートを市のHP上に掲載し市民から意見等を募集するなど、段階的に公表方法内容について研究していく必要がある。

政策・事業調整会議や職員アンケート結果から、評価シートについては、P（計画）D（実行）についてはより精度を上げた設定をし、C（検証）の評価基準を明確にし、A（改善）について職場で十分な議論と実行が求められていると言える。そのため、行政評価制度の目的である 職員の意識改革をすすめるため、改善に向けて職場全員で議論し、事業の選択と集中のための資料として、市民に説明責任を果たすため、より精度の高い評価シートづくりに取り組む必要がある。

庁内イントラネットのイメージ図

職員は、全ての評価シート及び総合計画の内容を閲覧することが可能となっています。



また、課ごとに施策評価シート、職場（係）ごとに事務事業評価シートの閲覧が可能です。

具体施策目次

Microsoft Excel - 具体施策評価シート一覧(H19).xls

具体施策評価シート一覧(H19)

白抜き具体施策番号・具体施策名をクリックすると関係箇所を閲覧できます。

基本目標(大項目)	主要施策(中項目)	施策(小項目)	具体施策名	基本目標(大項目)	主要施策(中項目)	施策(小項目)	具体施策名	基本目標(大項目)	主要施策(中項目)	施策(小項目)	具体施策名
1	1	01-01	自然環境の保全	2	1	07-01	農林業の振興	4	1	14-01	就学前教育の充実
1	1	01-01 (1)	海岸の保全	2	1	07-01 (1)	農業生産体制の整備	4	1	14-01 (1)	就学前教育の支援
1	1	01-01 (2)	河川の保全	2	1	07-01 (2)	農業の基盤整備	4	1	14-01 (2)	地域・家庭教育の推進
1	1	01-01 (3)	山林の保全	2	1	07-01 (3)	農村環境の整備	4	1	14-02	学校教育の充実
1	1	01-01 (4)	農地の保全	2	1	07-01 (4)	総合的な森林の整備	4	1	14-02 (1)	教育内容の充実
1	1	01-02	衛生の推進	2	1	07-02	水産業の振興	4	1	14-02 (2)	教育環境の整備・充実
1	1	01-02 (1)	ごみの減量化・分別対策の充実	2	1	07-02 (1)	水産業の生産基盤の整備	4	1	14-02 (3)	教員・指導者の資質の向上
1	1	01-02 (2)	活排水処理施設対策の充実	2	1	07-02 (2)	経営基盤の整備・安定化	4	1	14-02 (4)	学校運営の効率化
1	1	01-02 (3)	資源の削減・リサイクルの推進	2	1	07-02 (3)	漁業の振興				
1	1	01-03	地球環境対策の推進								
1	1	01-03 (1)	省エネルギー対策の普及								
1	1	01-03 (2)	新エネルギーの活用								
1	1	01-03 (3)	資源の削減・リサイクルの推進								
1	2		一体的な景観の形成								

具体施策の番号をクリックすると施策評価シートを、項目をクリックすると総合計画基本計画の内容を見ることができます。

クリックすると目次に戻ります。

施策評価シート

主な成果(活動)指標名	成果(活動)指標の説明	単位	区分	19年度	23年度	備			
				目標値	実績値		目標値	実績値	
15 海岸清掃活動の参加者数	「長門市海岸清掃の日」の海岸清掃活動に参加した実人数(1,300人)+ 青海島清掃活動+民間活動	人	目標値	1,500	2,500	「長門市海岸清掃の日」1,841人 海岸清掃活動参加者数			
		%	達成率	118%	0%				
		%	目標値						
		%	達成率	0%	0%				
19 具体施策	年度	具体施策事業費	全体事業費	割合	具体施策事業数	平均事業数	全体事業数	割合	備考
21 全体内訳	18年度決算	10,247千円	0千円	0.00%	4件	0件	0件	0.0%	
22 全体内訳	19年度予算	11,663千円	0千円	0.00%	4件	0件	0件	0.0%	
CHECK(検査)									
24 達成度(進捗度)	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 低い	施策を取り巻く環境及び市民ニーズ等(現状)			施策目的を達成する上での留意点・課題				
25 事業の数量	<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> やや増加 <input type="checkbox"/> 減少	北長門海浜は、観光地としての環境保全を行う必要性は高く、20年度では下関市との広域連携事業として行う予定である。			陸から行ける海浜線は、市民参加で対応できず十分な場所は大掛かりになるので、必要				
26 優先度(具体施策全体内)	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 低い								
27 総合評価	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 一部見直し <input type="checkbox"/> 縮小								

総合計画基本計画

第1章 自然と人が安らぐ安全なまち.doc (読み取り専用) - Microsoft Word

1. 循環型社会の形成

01-01 自然環境の保全

北長門海浜国定公園内にある青海島などの海岸や、棚田などの農地の保全を図ります。また、河川の保全によりゲンジボタルなどの生態系を守るとともに、それらの森である山林の保全を図ります。

- (1) 海岸の保全
- (2) 河川の保全
- (3) 山林の保全
- (4) 農地の保全

現状と課題

<これまでの取組み>

本市は、北長門海浜国定公園内にある海岸や棚田、ゲンジボタルなどの豊富な自然環境を有しており、本市を特徴づける貴重な観光

●主要山岳

山名	標高(m)	所在地
天井ヶ岳	691	長門市、下関市
一笠ヶ岳	672	長門市、下関市
花尾山	669	長門市
三ツ嶺	615	長門市

クリックすると目次に戻ります。

事務事業目次

Microsoft Excel - 事務事業評価シート一覧H19.xls

事務事業番号	事務事業名	管理番号	所管課	係名	具体策番号
395	商工観光課	観光振興係			01-01
396	商工観光課	観光振興係			01-01
360	油谷・経済建設課	水産林務係			01-01
428	都市建設課	管理係			01-01
421	都市建設課	管理係			01-01
422	三陸・経済建設課	施設管理係			01-01
423	日産・経済建設課	施設管理係			01-01
425	都市建設課	管理係			01-01
279	農林課	林務係			01-01
280	農林課	林務係			01-01
281	農林課	林務係			01-01
282	農林課	林務係			01-01
283	農林課	林務係			01-01
285	農林課	林務係			01-01
286	農林課	林務係			01-01
287	農林課	林務係			01-01
288	農林課	林務係			01-01
289	農林課	林務係			01-01
290	農林課	林務係			01-01
291	農林課	林務係			01-01

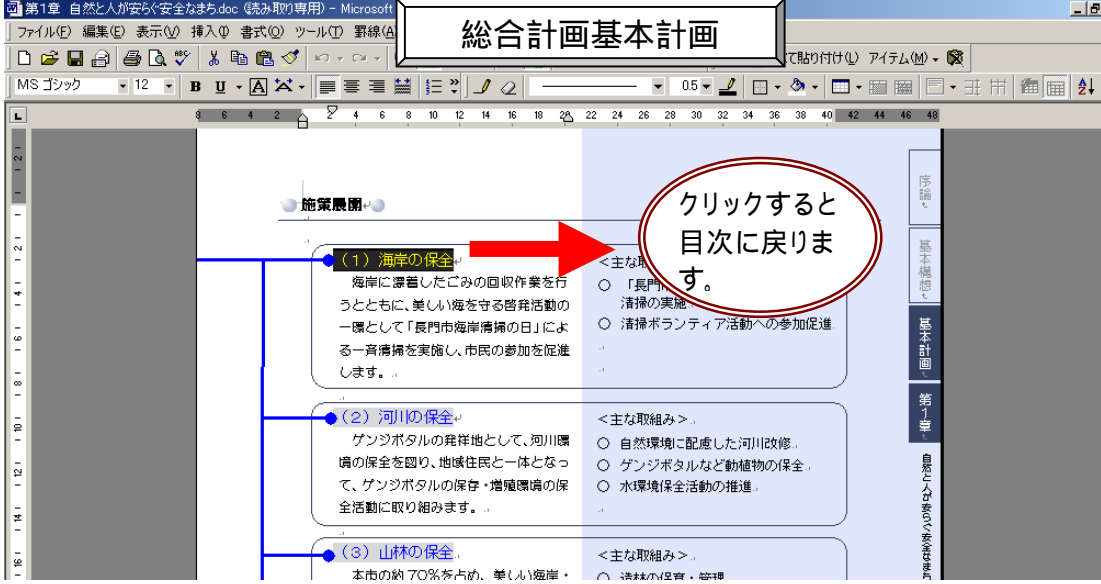
事務事業の番号をクリックすると事務事業評価シートを、具体施策項目をクリックすると総合計画基本計画の内容を見ることができます。

クリックすると目次に戻ります。

事務事業評価シート

28	必要性	公的関与の範囲、事業の目的・内容等の妥当性	参加者の安全性に考慮した事業の種類	総合評価	具体施策内優先度
29	有効性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い		<input type="checkbox"/> 概充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定完了	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 低い <input type="checkbox"/> 終了
30		施策の実現に対する事業の有効性、目標の達成度			
31		<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い			
32	効率性	手段の最適性、コスト効率、受益者負担の適正			
33		<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い			

総合計画基本計画



クリックすると目次に戻ります。

職員アンケート調査結果の概要について

1. 目的

このアンケートは、行財政改革に対する職員の意識を調査するとともに、今年度から導入した行政評価制度について、職員の声を反映したより良い制度にすることを目的に実施した。

2. 実施時期

平成 19 年 11 月 6 日（火）～11 月 22 日（木）

3. 調査の対象及び方法

事務事業評価シートの評価と施策評価シートを作成した課長 36 人(総合支所長(兼総務課長)3 人を含む。消防関係は消防本部課長 3 人を対象とした。)について、質問 8 項目(課長用)で実施した。また、行政評価推進員 34 人と事務事業評価シートを作成した係長級の職員から職場単位で行革推進室が抽出した職員 61 人、計 95 人に対し、質問 6 項目(一般用:課長用の内、施策評価シートに関する 2 項目を除く。)で実施した。いずれも無記名回答で、今回、行政評価の対象としなかった職場の職員も調査対象とした。また、アンケート調査対象以外の職員についても、電子掲示板で行政評価についての意見提出を呼びかけた。

11 月 6 日に開催した行政改革推進本部・部会合同会議(課長 30 人出席(代理 5 人を含む))で調査の趣旨を説明し、出席者から対象者にアンケート配付をお願いした。

4. 回答結果

	対象者数	回答数	回収率
課長用	36 人	32 人	88.9%
一般用	95 人	86 人	90.5%
計	131 人	118 人	90.1%

部会合同会議に出席した課長に配付をお願いしたこともあり、全体で 90.1%と高い回収率となった。

5. 調査結果の概要

職場、仕事のやり方について

問 1 行財政改革は、本市が抱える緊急に取り組む課題の一つですが、あなたの職場では、改革に向けた職員の積極的な姿勢が感じられますか。

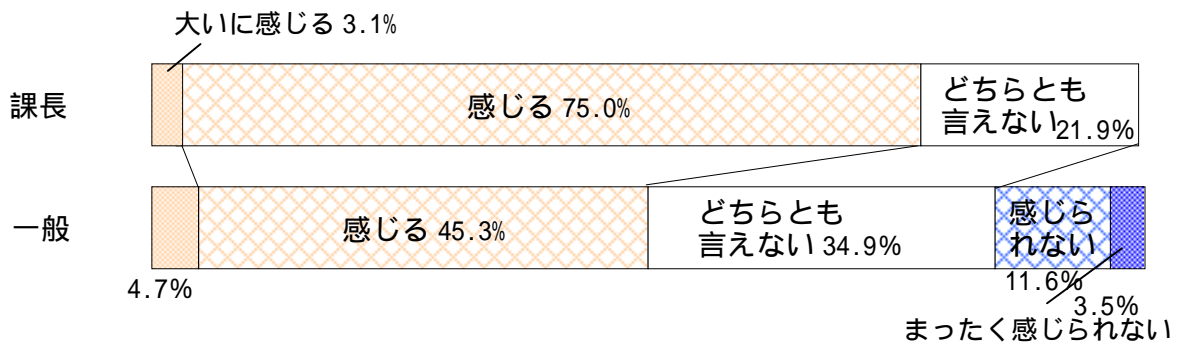
大いに感じる。 感じる。 どちらとも言えない。
感じられない。 まったく感じられない。

職場での改革に向けた職員の積極的な姿勢が感じられるかの質問に対し、6 割近い職員が感じると回答している。しかし、課長で職場の改革姿勢が感じられないとした回答が 0 なのに対し、課長以外の職員(以下、一般職員と記述)では 13 人(15.1%)が感じられないと回答しており、改革姿勢に対する感じ方にギャップが見られる。行財政改革が一般職員も含め全職場に浸透するよう、進め方、取り組み方法等もっと工夫する必要がある。

職場の改革姿勢

	大いに感じる	感じる	どちらとも言えない	感じられない	まったく感じられない
課長	1(3.1)	24(75.0)	7(21.9)	0(0.0)	0(0.0)
一般	4(4.7)	39(45.3)	30(34.9)	10(11.6)	3(3.5)
計	5(4.2)	63(53.4)	37(31.4)	10(8.5)	3(2.5)

単位：人、()内は%。



問2 市の将来を見据えた行財政改革を実現するためには、旧来の仕事のやり方や職場環境のままで、市民の期待に応えていくことができると思いますか。

これまでどおりで十分、やっていける。 新しい手法も取り入れながら従来方法でも、やっていける。 何とも言えない。

従来の方法から脱却し、新しい仕事のやり方に変える必要がある。

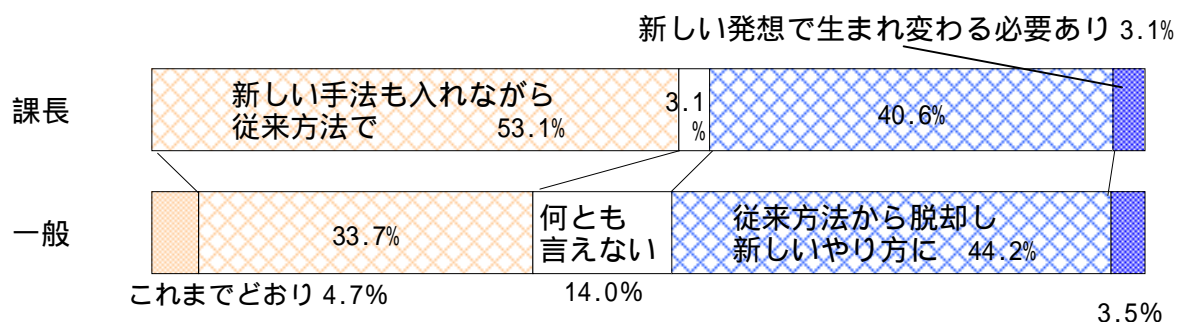
これまでにない、まったく新しい発想で生まれ変わる必要がある。

行財政改革実現のためには、これまでの仕事のやり方や職場環境を変える必要があるか聞いたところ、「新しい手法も取り入れながら従来方法で」と「新しいやり方に変える」がほぼ同数の40%を占めている。新しい手法の導入が必要と感じている職員が9割近くに達し、その中でも課長は「従来方法に新方式を取り入れる」に、一般職員は「従来方法からの脱却」と答える割合が高い結果となった。

仕事のやり方、職場環境

	これまでどおりで十分	新しい手法も入れながら	何とも言えない	新しい仕事のやり方に	生まれ変わる必要あり
課長	0(0.0)	17(53.1)	1(3.1)	13(40.6)	1(3.1)
一般	4(4.7)	29(33.7)	12(14.0)	38(44.2)	3(3.5)
計	4(3.4)	46(39.0)	13(11.0)	51(43.2)	4(3.4)

単位：人、()内は%。



事務事業評価について

問3 事務事業評価シートの作成にあたっては、職場全員で課題、改善策について考えることが重要となりますが、あなたの職場では、常にコミュニケーション（職員のアイデアを引き出すよう心がけ、また、熱心に受け止めて納得のいく話し合いをするなど職場議論を高める機会を持つこと）を十分に行っていますか。

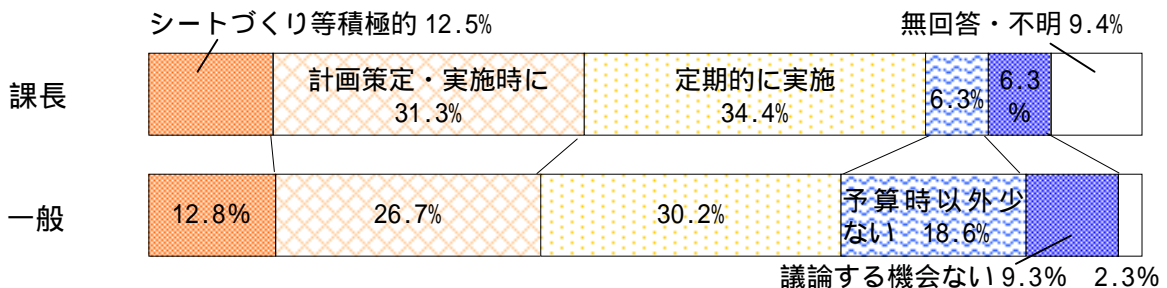
シートづくりも含め積極的に行っている。 シートづくりでは行わなかったが、計画策定・実施する中に行っている。 定期的に課題を話し合う機会を持っている。 予算（計画）時以外、行う機会は少ない。 所属長と担当者任せで職場において議論する機会はほとんどない。

行政評価制度は、職場全員でこれまでの仕事のやり方を見直し、絶えざる改善（PDCA サイクル）を行うことを目的に導入したことから、職場で十分な議論が行われることを期待している。この問では、日頃から職場のコミュニケーションが活発に行われているのかを聞いたところ、定期的に話し合いをしていると回答した職員が31.4%と最も多く、シートづくり等積極的に行っている12.7%、シートづくりでは行わなかったが計画策定・実施する中に行っている15.3%と7割以上の職場で、コミュニケーションの機会を持つよう努めていることがわかる。しかし、一人、二人職場などの理由から、コミュニケーションの機会が少ないとした回答も見られ、担当者任せで議論する機会はほとんどないと回答した職員も10人あった。また、問1と同様に課長と一般職員の間ギャップも感じられ、問1で、改革に向けた職員の積極的な姿勢が感じられないとした13人の内、職場で議論する機会はほとんどないと回答数が5人（38.5%）あり、改革に向けて、いかにコミュニケーション（議論）が大切であるかがわかる。事務事業評価シート作成とPDCAサイクルの確立にあたっては、職場のコミュニケーションを活発化することが求められている。

職場のコミュニケーション

	シートづくり等積極的	計画策定・実施時	定期的に実施	予算時以外少ない	議論する機会ない	無回答不明
課長	4(12.5)	10(31.3)	11(34.4)	2(6.3)	2(6.3)	3(9.4)
一般	11(12.8)	23(26.7)	26(30.2)	16(18.6)	8(9.3)	2(2.3)
計	15(12.7)	33(28.0)	37(31.4)	18(15.3)	10(8.5)	5(4.2)

単位：人、()内は%。



問1で、（改革姿勢が感じられない）と回答した職場のコミュニケーション

	シートづくり等積極的	計画策定・実施時	定期的に実施	予算時以外少ない	議論する機会ない	無回答不明
13人中	1(7.7)	3(23.1)	3(23.1)	1(7.7)	5(38.5)	0(0.0)

単位：人、()内は%。

< 課長 >

問4 事務事業評価シートの評価または具体施策シートにまとめる際、あなたの職場の職員が作成した事務事業評価シートについて、満足できる内容でしたか。

大いに満足している。 満足している。 どちらとも言えない。 不満である。 大いに不満である。

< 一般職員 >

問4 あなたが作成した事務事業評価シートの中身を見て、自分で納得できる内容になっていると感じますか。

納得できる内容である 概ね、納得できる内容と感じる
何ともいえない 若干、不十分と思う箇所がある
不十分な点が多いと感じる 評価シートは今回、作成していない

問4では、今回の事務事業評価シートについて、作成者（一般職員）及び評価者（課長）から見て、どうだったか聞いたところ、導入初年度ということもあり、作成者として納得するシートとなった（概ね納得を含む。）との回答は48.8%、課長が満足できるシートと感じている割合は43.8%にとどまる結果となった。より精度の高いシートづくりに向けた取り組み等が必要であると言える。

事務事業評価シートの出来栄について

満足度	大いに満足	満足	何とも 言えない	不満	大いに 不満	無回答 不明
課長	0(0.0)	14(43.8)	14(43.8)	1(3.1)	0(0.0)	3(9.4)
納得度	納得できる 内容	概ね納得で きる内容	何とも 言えない	若干 不十分	不十分な点 が多い	作成無 ・無回答
一般	5(5.8)	37(43.0)	18(20.9)	7(8.1)	9(10.5)	10(11.6)

単位：人、()内は%。

< 課長 >

問5 あなたの職場の事務事業評価シート内容を見て、今後最も、改善が必要と思われる点はどこですか。

P（計画）の受益者と対象、事業の目的・必要性の設定内容
D（実行）の内、P（事業の目的）の達成度を具体的な数値として設定する活動指標と成果指標
C（検証）の内、作成者による事業の3評価項目と課長による総合評価と具体施策内優先度の2評価項目、単年度事業における事前評価
A（改善）内容
上記以外の改善（具体的改善内容を意見欄に記入してください。）
特に問題はない。

< 一般職員 >

問5 あなたが事務事業評価シートを作成するにあたって、最も苦労した点は何でしたか。

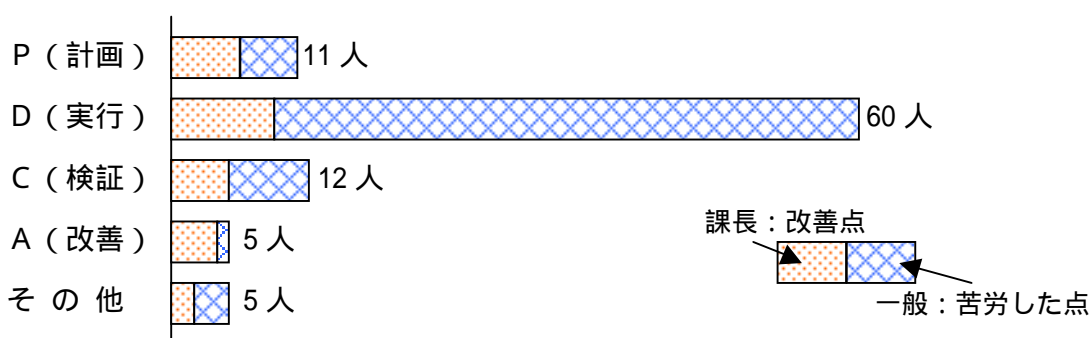
P（計画）の受益者と対象、事業の目的・必要性の設定
D（実行）の内、P（事業の目的）の達成度を具体的な数値として設定する活動指標と成果指標
C（検証）の内、作成者による事業の3評価項目（新規事業で、事業を行う前での事前評価を含む）
A（改善）内容の記入
上記以外（具体的な内容を意見欄に記入してください。）
特にない
評価シートは今回、作成していない

問5では、事務事業評価シートについて、課長（評価者）に改善点を、一般職員（作成者）に苦勞した点を聞いたところ、PDCAサイクル中、D（実行）をあげた職員が多かった。特に、一般職員は、指標等の設定に最も苦勞したという意見が全体の6割近くに達した。

事務事業評価シートの改善点・苦勞した点について

改善点	P (計画)	D (実行)	C (検証)	A (改善)	その他 の意見	特に ない	無回答 不明
課長	6(18.8)	9(28.1)	5(15.6)	4(12.5)	2(6.3)	3(9.4)	3(9.4)
苦勞した点	P (計画)	D (実行)	C (検証)	A (改善)	その他 の意見	特に ない	作成無 ・無回答
一般	5(5.8)	51(59.3)	7(8.1)	1(1.2)	3(3.5)	10(11.6)	9(10.5)
計	11(9.3)	60(50.8)	12(10.2)	5(4.2)	5(4.2)	13(11.0)	12(10.2)

単位：人、()内は%。



問6 次年度の事務事業評価シートは、どのように改善したら良いと思いますか。

<事務事業評価の対象範囲>

- 予算要求書附表4（人件費）も含めた市役所の全事務事業に拡大
- の内、人件費を除いた市役所の全事務事業に拡大
- 現行の範囲（予算要求書附表1～3）を、段階的に拡大
- 現行の範囲とし、シートの精度を上げていくことに重点をおく
- その他（具体的改善内容を意見欄に記入してください。） わからない

<事務事業評価シートの内容>

- 評価・検証・説明項目の細分化による質の高いシートづくり
- の評価内容をさらに数値化し、事務事業評価の明確化
- 現行シートに補助金見直しシートなど種類ごとに第2シートを追加
- の評価結果による予算要求書も加味したシート内容にさらに充実
- 当面は、現行の簡略シートで精度をあげることに重点をおく
- その他（具体的改善内容を意見欄に記入してください。） わからない

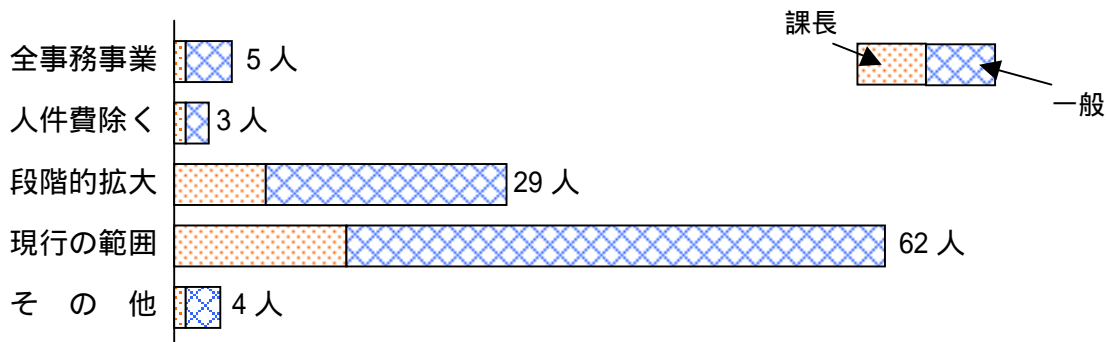
問6では、事務事業評価シートの改善について、対象範囲と内容の2点を尋ねた。対象範囲については、今回、予算要求書の附表1から3までの投資的経費を中心に649シート（特別会計では、総合計画実施計画掲載事業）を対象とした。そのため、経常的経費を中心とした附表4や人件費まで範囲を広げるべきか聞いたところ、現行の範囲が52.5%と最も多く、段階的に拡大が24.6%と続いている。次に、内容面では、現行のシートの精度を上げていくことに重点をおくが64.4%と最も多く、続いて補助金見直しシートなど第2シートの追加と予算要求書も加味したシート内容に充実が11.0%となっている。これは、問

5の回答からも、事務事業評価シートが指標の設定等まだまだ改善する余地はあることから、次年度は、現行範囲でシート内容の精度を上げることに重点をおくべきだとの声が強いことがわかる。一方で、段階的に範囲を拡大し、補助金見直しシート等他の行財政改革資料づくりと予算要求書が融合したより効果的なシート内容に充実すべきとの声も多くある。総じて、職員に対する負担の軽減を求める回答の強い結果となった。

事務事業評価の対象範囲

改善点	全事務事業	人件費を除く全事務事業	現行の範囲を段階的に拡大	現行の範囲で精度アップに重点	その他の意見	わからない	無回答不明
課長	1(3.1)	1(3.1)	8(25.0)	15(46.9)	1(3.1)	3(9.4)	3(9.4)
一般	4(4.7)	2(2.3)	21(24.4)	47(54.7)	3(3.5)	9(10.5)	0(0.0)
計	5(4.2)	3(2.5)	29(24.6)	62(52.5)	4(3.4)	12(10.2)	3(2.5)

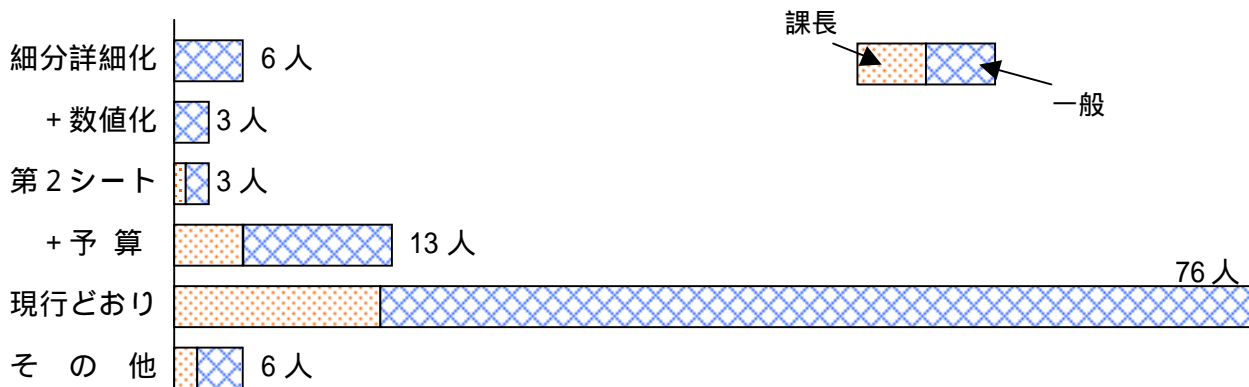
単位：人、()内は%。



事務事業評価シートの内容

改善点	細分化により質の高い内容に	に数値化により更に充実	種類ごとに第2シートを追加	に予算要求書を加味	現行で精度を上げることに重点	その他の意見	及び無回答
課長	0(0.0)	0(0.0)	1(3.1)	6(18.8)	18(56.3)	2(6.3)	5(15.6)
一般	6(7.0)	3(3.5)	2(2.3)	7(8.1)	58(67.4)	4(4.7)	6(7.0)
計	6(5.1)	3(2.5)	3(2.5)	13(11.0)	76(64.4)	6(5.1)	11(9.3)

単位：人、()内は%。



施策評価について

問7 あなたが作成した施策評価シートの中身を見て、自分で納得できる内容になっていると感じますか。

納得できる内容である 概ね、納得できる内容と感じる
 何ともいえない 若干、不十分と思う箇所がある
 不十分な点が多いと感じる 施策評価シートは今回、作成していない

問7では、今回の施策評価シートについて、作成者（課長）に納得いく内容になっているか聞いたところ、問4の事務事業評価シートと同様に、概ね、納得できる内容と感じている割合は28.1%で、何ともいえないが40.6%と最も多い結果となった。事務事業評価同様に、より精度の高いシートづくりに向けた取り組み等が求められていると言える。

施策評価シートの出来栄について

納得度	納得できる内容	概ね納得できる内容	何ともいえない	若干不十分	不十分な点が多い	作成していない	無回答不明
課長	0(0.0)	9(28.1)	13(40.6)	5(15.6)	2(6.3)	0(0.0)	3(9.4)

単位：人、()内は%。

問8 あなたが施策評価シートを作成するにあたって、最も苦労した点は何でしたか。

P（計画）の目的と必要性で、構成する事務事業と総合計画基本計画との整合性
 D（実行）の内、P（事業の目的）の達成度を具体的な数値として設定する活動指標と成果指標

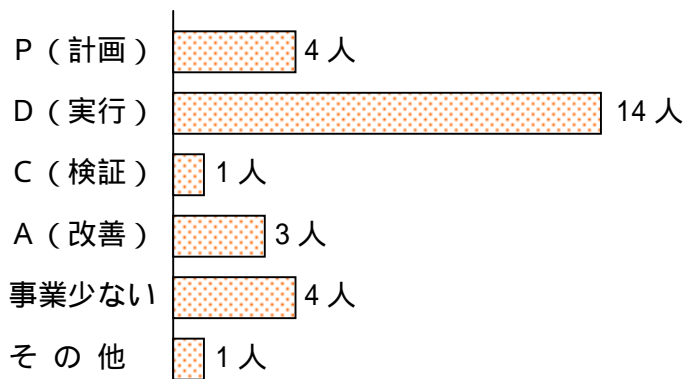
C（検証）で、現状と課題 A（改善）内容の記入
 事務事業評価シートの優先順位も含め、具体施策を構成する事務事業が少ない
 上記以外（具体的な内容を意見欄に記入してください。）
 特にない 評価シートは今回、作成していない

問8では、施策評価シートを作成するにあたって最も苦労した点を聞いたところ、事務事業評価シート（問5）と同様に、PDCAサイクル中、D（実行）が43.8%と一番多い結果となった。

施策評価シートで苦労した点について

苦労した点	P（計画）	D（実行）	C（検証）	A（改善）	事業が少ない	その他の意見	特にない	作成無・無回答
課長	4(12.5)	14(43.8)	1(3.1)	3(9.4)	4(12.5)	1(3.1)	2(6.3)	3(9.4)

単位：人、()内は%。



行政評価制度をはじめ行財政改革について

問 9 (課長)・問 7 (一般) 行政評価制度について、様式・方法・手法の改善など、意見がありましたら、自由に記入してください。

各評価シートの様式のほか、今年度から導入した行政評価制度について聞いたところ、課長 5 人、一般職員 27 人、計 32 人から意見があった。今回のアンケート調査結果及び 10 月 30 日の政策・事業調整会議での議論も参考に、次年度以降のより良い行政評価制度に向けて活かしていきたいと考える。

問 10 (課長)・問 8 (一般) 最後に、行政評価制度に限らず、市の行財政改革に係る意見等ありましたら、何でも結構ですから記入してください。

最後に、行財政改革全般について聞いたところ、前問同様、課長 6 人、一般職員 27 人、計 33 人と多くの職員から意見が寄せられた。本市のおかれている現状に強い危機感を抱き、行財政改革に対する提言など改革に向けた職員の意識も高いことが伺える結果となった。

参考資料

長門市行政評価実施要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、市が行う施策及び事務事業の効率的・効果的な行政運営を図るために実施する行政評価について、必要な事項を定めるものとする。

(行政評価の目的)

第2条 行政評価は、施策及び事務事業の目的と目標を明確にし、分析を行うことにより、次に掲げる事項の実現を目的として実施する。

- (1) 施策及び事務事業を実施するにあたり成果を重視した行政運営を行うこと。
- (2) 施策及び事務事業の成果を検証し、改善を行うこと。
- (3) 市民への説明責任の向上と行政運営の透明性を図ること。
- (4) 職員が市民の視点で考え、目的意識やコスト意識をもって職務を遂行する職場風土を醸成し、職員の政策形成能力の向上を図ること。
- (5) 行政資源配分の現状を把握し、適正化への活用を図ること。

(行政評価の対象)

第3条 行政評価の対象は、長門市総合計画に掲げられた具体施策及び当該具体施策を構成する事務事業とする。

(行政評価の種類)

第4条 行政評価の種類は、次のとおりとする。

- (1) 施策評価 具体施策を効率的・効果的に実施するために具体施策の目的と目標を明確にし、評価を行うことで、事務事業の選択及び優先順位付けを行うことをいう。
- (2) 事務事業評価 事務事業の目的と目標を明確にし、成果を検証し、改善を行うことで、計画及び予算に反映させることをいう。

(施策評価の手順)

第5条 施策評価は、課長級の職員が作成する施策評価シート(別記様式第1号)により部長級の職員が行う。この場合において、次条で定める事務事業評価を実施した上で行う。

(事務事業評価の手順)

第6条 事務事業評価は、係長級の職員が作成する事務事業評価シート(別記様式第2号)により課長級の職員が総合評価・具体施策内優先度を評価することによって行う。

(評価の検討)

第7条 政策・事業調整会議は、施策評価シート及び事務事業評価シートを基に、施策及び事務事業の評価内容に関し検討を行う。

(評価結果の公表)

第8条 行政評価の結果については、市民に公表する。

(庶務)

第9条 行政評価の実施に係る庶務は、企画総務部総務課行政改革推進室において行う。

(その他)

第10条 この要綱に定めるもののほか、行政評価の実施について必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成19年4月1日から施行する。

具体施策名	
-------	--

基本目標 (大項目)	###
主要施策 (中項目)	###
施策名 (小項目)	###

主管部署	部名		作成日	
	課名		部長名	
	係名		課長名	
			作成者職名	

PLAN(計画)

具体施策の目的、必要性	
-------------	--

DO(実行)

主な成果(活動)指標名		成果(活動)指標の説明			単位	区分	19年度	23年度	備考
						目標値			
						実績値			
					%	達成率			
						目標値			
						実績値			
					%	達成率			
具体施策 全体内訳	年度	具体施策事業費計	全体事業費	割合	具体施策事業数計	平均事業数	全体事業数	割合	備考
	18年度決算	0千円	0千円	0.00%	0件	0件	0件	0.0%	
	19年度予算	0千円	0千円	0.00%	0件	0件	0件	0.0%	

CHECK(検証)

施策の 評価	達成度(進捗度)	<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 低い	施策を取り巻く環境及び市民ニーズ等(現状)	施策目的を達成する上での留意点・課題
	事業の数量	<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> やや増加 <input type="checkbox"/> 適量 <input type="checkbox"/> 減少		
	優先度(具体施策全体内)	<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 低い		
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 一部見直し <input type="checkbox"/> 縮小		

ACTION(改善)

評価結果を踏まえた本年度の改善内容	重点事項	
	見直し事項	
	新規事項	

施策を構成する事業

番号	事業名	事業区分	事業費(千円)	一般財源(千円)	成果・活動指標名	単位	実績値・目標値	具体施策内優先度	事業の方向性(総合評価)	主管課
合計			0	0						

具体施策名	
-------	--

基本目標 (大項目)	###
主要施策 (中項目)	###
施策名 (小項目)	###

主管部署	部名		作成日	
	課名		部長名	
	係名		課長名	
			作成者職名	

PLAN(計画)

具体施策の目的、必要性	
-------------	--

DO(実行)

主な成果(活動)指標名		成果(活動)指標の説明			単位	区分	19年度	23年度	備考
						目標値			
						実績値			
					%	達成率	0%	0%	
						目標値			
						実績値			
					%	達成率	0%	0%	
具体施策全体内訳	年度	具体施策事業費計	全体事業費	割合	具体施策事業数計	平均事業数	全体事業数	割合	備考
	18年度決算	0千円	0千円	0.00%	0件	0件	0件	0.0%	
	19年度予算	0千円	0千円	0.00%	0件	0件	0件	0.0%	具体施策合計数 127

CHECK(検証)

施策の評価	達成度(進捗度)	<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 低い	施策を取り巻く環境及び市民ニーズ等(現状)	施策目的を達成する上での留意点・課題
	事業の数量	<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> やや増加 <input type="checkbox"/> 適量 <input type="checkbox"/> 減少		
	優先度(具体施策全体内)	<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 低い		
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 一部見直し <input type="checkbox"/> 縮小		

ACTION(改善)

評価結果を踏まえた本年度の改善内容	重点事項	
	見直し事項	
	新規事項	

具体施策名	
-------	--

基本目標 (大項目)	###
主要施策 (中項目)	###
施策名 (小項目)	###

主管部署	部名		作成日	
	課名		部長名	
	係名		課長名	
			作成者職名	

施策を構成する事業

番号	事業名	事業区分	事業費 (千円)	一般財源 (千円)	成果・活動指標名	単位	実績値・ 目標値	具体施策 内優先度	事業の方向性 (総合評価)	主管課
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										
21										
22										
23										
24										
25										
合計			0	0						

*管理番号

具体施策名	
-------	--

作成日	2007//
-----	--------

基本目標 (大項目)	###
主要施策 (中項目)	###
施策名 (小項目)	###

主管部署	部名		部長名	
	課名		課長名	
	係名		作成者職名	

施策を構成する事業

番号	事業名	事業区分	事業費 (千円)	一般財源 (千円)	成果・活動指標名	単位	実績値・ 目標値	具体施策 内優先度	事業の方向性 (総合評価)	主管課
26										
27										
28										
29										
30										
31										
32										
33										
34										
35										
36										
37										
38										
39										
40										
41										
42										
43										
44										
45										
46										
47										
48										
49										
50										
合計			0	0						

*管理番号

事業名	
基本目標(大項目)	#N/A
主要施策(中項目)	#N/A
施策名(小項目)	#N/A
具体施策名	

主管部署	部名		作成日	
	課名		課長名	
	係名		課長補佐・係長名	
			作成者職名	

PLAN(計画)

事業の対象		事業の目的、必要性		事業の内容	
-------	--	-----------	--	-------	--

DO(実行)

項目	年度	19年度予算	活動目標(指標名)	指標設定の考え方	単位	区分	19年度	23年度	
財源内訳	直接事業費(千円)					目標値			
	国庫支出金					実績値			
	県支出金					%	達成率		
	地方債					目標値			
	その他					実績値			
	一般財源					%	達成率		
成果指標	成果指標名		指標設定の考え方		単位	区分	19年度	23年度	
						目標値			
						実績値			
					%	達成率			
						目標値			
					%	達成率			

CHECK(検証)

事業の事前評価	必要性	公的関与の範囲、事業の目的・内容等の妥当性	留意点・課題		総合評価		具体施策内優先度
		<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い			<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 高い	
	有効性	施策の実現に対する事業の成果の有効性、目標の達成度			<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 普通	
		<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い			<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 低い	
効率性	手段の最適性、コスト効率、受益者負担の適正	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 終了				
	<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	<input type="checkbox"/> 終期設定・完了					

事業名		
基本目標(大項目)		#N/A
主要施策(中項目)		#N/A
施策名(小項目)		#N/A
具体施策名		

主管部署	部名		作成日	
	課名		課長名	
	係名		課長補佐・係長名	
			作成者職名	

PLAN(計画)

事業の対象		事業の目的、必要性		事業の内容	
-------	--	-----------	--	-------	--

DO(実行)

項目	年度	18年度決算	19年度予算	活動目標(指標名)	単位	区分	19年度	年度	23年度	備考
直接事業費(千円)						目標値				
財源内訳	国庫支出金					実績値				
	県支出金				%	達成率				
	地方債					目標値				
	その他					実績値				
	一般財源					%	達成率			
成果指標	成果指標名			指標設定の考え方	単位	区分	19年度	年度	23年度	備考
						目標値				
						実績値				
						%	達成率			
							目標値			
						実績値				
					%	達成率				

CHECK(検証)

事業の事後評価	必要性	公的関与の範囲、事業の目的・内容等の妥当性	留意点・課題	総合評価	具体施策内優先度
		<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い			
	有効性	施策の実現に対する事業の成果の有効性、目標の達成度			
		<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い			
効率性	手段の最適性、コスト効率、受益者負担の適正				
		<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 高い
				<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 普通
				<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 低い
				<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 終了
				<input type="checkbox"/> 終期設定・完了	

ACTION(改善)

評価結果を踏まえた本年度の改善内容	重点事項	
	見直し事項	
	新規事項	

前年度に完了した事業の改善内容は、今後、類似の事業を行うと仮定し記入してください。

長門市行政評価推進員設置要領

1 目的

行政評価制度を実施するにあたり、行政評価制度を職員に周知し、円滑に推進することを目的に、長門市行政評価推進員(以下「推進員」という。)を置く。

2 選任

推進員は、職員のうちから所属長の推薦を受けた者とする。

3 職務

推進員は、行政評価制度についての理解を深めるとともに、企画総務部総務課行政改革推進室と連携しながら、各所属に対し、次に掲げる事項について助言及び指導を行う。

- (1) 行政評価制度の実施及び推進に関すること。
- (2) 行政評価制度の改善及び見直しに関すること。
- (3) その他行政評価制度の運用に必要な事項に関すること。

4 その他

この要領に定めるもののほか必要な事項は、企画総務部長が別に定める。

附 則

この要領は、平成 19 年 5 月 16 日から施行する。

第1次長門市総合計画施策分類表

基本目標(大項目)	主要施策(中項目)	施策(小項目)	具体施策名
1章	自然と人が安らぐ安全なまち	1	循環型社会の形成
		1	01-01 自然環境の保全
		1	01-01 (1) 海岸の保全
		1	01-01 (2) 河川の保全
		1	01-01 (3) 山林の保全
		1	01-01 (4) 農地の保全
		1	01-02 環境衛生の推進
		1	01-02 (1) ごみの減量化・処理対策の充実
		1	01-02 (2) 生活排水・し尿処理対策の充実
		1	01-02 (3) 環境美化の推進
		1	01-03 地球環境対策の推進
		1	01-03 (1) 省エネルギー対策の普及
		1	01-03 (2) 新エネルギーの活用
		1	01-03 (3) 資源のリサイクル対策の充実
		2	一体的な景観の形成
		2	02-01 景観の保全・創出
		2	02-01 (1) 棚田や海などの自然景観の保全
		2	02-01 (2) 町並み・沿道景観の整備
		2	02-02 市民参加の環境・景観づくり
		2	02-02 (1) 景観・環境活動の推進
		2	02-02 (2) 景観に対する意識の高揚
		3	住環境の整備
		3	03-01 住宅供給の促進
		3	03-01 (1) 計画的な公営住宅の整備・改修
		3	03-01 (2) 多様なニーズに対応した住宅の供給
		3	03-01 (3) 定住促進対策の充実
		3	03-02 公園・緑地の整備
		3	03-02 (1) 都市公園の整備
		3	03-02 (2) 緑地・広場の保全・整備
		3	03-03 上下水道の整備
		3	03-03 (1) 水資源の確保と供給体制の充実
		3	03-03 (2) 水道事業の健全運営
		3	03-03 (3) 下水道の整備・管理
		4	防災・防犯体制の強化
		4	04-01 自然災害防止対策の強化
		4	04-01 (1) 防災体制の充実
		4	04-01 (2) 防災活動の推進
		4	04-01 (3) 治山・治水・砂防対策の推進
		4	04-02 防犯体制の強化
		4	04-02 (1) 防犯意識の高揚
		4	04-02 (2) 防犯施設の充実
		4	04-03 消防・救急体制の強化
		4	04-03 (1) 消防施設・設備の充実
		4	04-03 (2) 火災予防対策の推進
		4	04-03 (3) 救急体制の充実
		5	都市機能の強化
		5	05-01 計画的な土地利用の推進
		5	05-01 (1) 土地利用計画の策定
		5	05-01 (2) 土地利用計画の推進
		5	05-02 情報通信網の整備・充実
		5	05-02 (1) 地域情報化の推進
		5	05-02 (2) 行政情報化の推進
		5	05-02 (3) 情報化教育の推進
		6	総合交通対策の推進
		6	06-01 広域・生活道路網の充実
		6	06-01 (1) 広域道路網の整備
		6	06-01 (2) 生活道路網の整備
		6	06-01 (3) 道路環境の維持・管理
		6	06-02 公共交通機関の充実
		6	06-02 (1) 生活バス路線の確保
6	06-02 (2) 鉄道利用の促進		
6	06-03 交通安全対策の充実		
6	06-03 (1) 交通安全施設の整備・拡充		
6	06-03 (2) 交通安全教育の推進		

基本目標(大項目)	主要施策(中項目)	施策(小項目)	具体施策名		
2章	6次産業が栄えるまち	1	6次産業の推進		
		1	07-01 農林業の振興		
		1	07-01 (1) 農業生産体制の整備		
		1	07-01 (2) 農業の基盤整備		
		1	07-01 (3) 農村環境の整備		
		1	07-01 (4) 総合的な森林の整備		
		1	07-02 水産業の振興		
		1	07-02 (1) 水産業の生産基盤の整備		
		1	07-02 (2) 経営基盤の整備・安定化		
		1	07-02 (3) 漁村の整備・保全		
		1	07-03 商工業の振興		
		1	07-03 (1) 商業・サービス業の活性化		
		1	07-03 (2) 地場産業の経営近代化・高度化		
		1	07-03 (3) 商工団体の育成強化		
		1	07-04 産産連携の促進		
		1	07-04 (1) 地産地消の推進		
		1	07-04 (2) 特産品開発の推進		
		1	07-04 (3) 担い手の育成		
		2	体験・滞在・反復型の観光地づくり		
		2	08-01 体験型観光の推進		
		2	08-01 (1) グリーン・ツーリズムの推進		
		2	08-01 (2) ブルー・ツーリズムの推進		
		2	08-01 (3) 地域資源のネットワークの促進		
		2	08-02 滞在型観光の推進		
		2	08-02 (1) 温泉地の環境・施設整備		
		2	08-02 (2) ヘルス・ツーリズムの推進		
		2	08-02 (3) 滞在施設の整備		
		2	08-03 反復型観光の推進		
		2	08-03 (1) 観光イベントの魅力化と連携		
		2	08-03 (2) イベント・観光情報の発信		
		2	08-03 (3) 地域のホスピタリティの向上		
		3章	生きがいと笑顔があふれるまち	1	まちぐるみ健康づくりの推進
				1	09-01 自主的な健康づくりの推進
				1	09-01 (1) 地域における健康づくりの支援
				1	09-01 (2) 健康スポーツの推進
				1	09-01 (3) 健康づくり環境の整備
				1	09-02 保健の充実
				1	09-02 (1) 母子保健の充実
				1	09-02 (2) 成人保健の充実
				1	09-02 (3) 精神保健の充実
				1	09-02 (4) 歯科保健の充実
				1	09-02 (5) 感染症予防対策の充実
				1	09-03 医療体制の充実
				1	09-03 (1) 地域医療体制の強化
				1	09-03 (2) 高次医療の広域連携
				1	09-03 (3) 温泉と医療の連携による保養地づくり
				2	高齢者福祉の充実
				2	10-01 高齢者福祉サービスの充実
				2	10-01 (1) 地域支援サービスの充実
				2	10-01 (2) 地域見守り体制の整備
				2	10-02 高齢者の生きがいづくり
				2	10-02 (1) 社会活動・生きがいづくりの推進
				2	10-02 (2) 社会参加の啓発と情報提供
				3	障害福祉の充実
				3	11-01 障害福祉サービスの充実
				3	11-01 (1) 在宅サービスの充実
				3	11-01 (2) 介護者の負担軽減
				3	11-02 自立と社会参加の推進
				3	11-02 (1) 自立機会の拡大
				3	11-02 (2) 福祉団体の育成・支援
3	11-02 (3) 市民への啓発活動の推進				
4	児童福祉の充実				
4	12-01 保育サービスの充実				
4	12-01 (1) 保育機能の充実				
4	12-01 (2) 児童福祉施設の整備				
4	12-01 (3) 子育て負担の軽減				
4	12-02 地域子育て支援の充実				
4	12-02 (1) 地域の児童育成機能の充実				
4	12-02 (2) 家庭における子育ての支援				
4	12-02 (3) 母子家庭等への支援				
5	地域福祉の充実				
5	13-01 地域福祉サービスの充実				
5	13-01 (1) 地域福祉推進体制の整備				
5	13-01 (2) 地域福祉活動の支援				
5	13-02 社会保障の充実				
5	13-02 (1) 国民健康保険の充実				
5	13-02 (2) 国民年金の充実				
5	13-02 (3) 介護保険の充実				
5	13-02 (4) 低所得者福祉の充実				

基本目標(大項目)	主要施策(中項目)	施策(小項目)	具体施策名			
4章	個性豊かに人が輝くまち	1	学校教育・就学前教育の充実			
		1	14-01 就学前教育の充実			
		1	14-01 (1) 就学前教育の支援			
		1	14-01 (2) 地域・家庭教育の推進			
		1	14-02 学校教育の充実			
		1	14-02 (1) 教育内容の充実			
		1	14-02 (2) 教育環境の整備・充実			
		1	14-02 (3) 教員・指導者の資質の向上			
		1	14-02 (4) 学校運営の効率化			
		2	生涯学習の充実			
		2	15-01 生涯学習・スポーツの推進			
		2	15-01 (1) 生涯学習・スポーツ活動の推進体制の整備			
		2	15-01 (2) スポーツの推進と参加促進			
		2	15-01 (3) 生涯学習・スポーツ指導者の育成			
		2	15-02 人材・団体の育成			
		2	15-02 (1) 人材の発掘・活用			
		2	15-02 (2) 青少年健全育成の推進			
		2	15-02 (3) 人権教育の推進			
		3	個性が輝く文化の創造			
		3	16-01 文化・芸術活動の振興			
		3	16-01 (1) 文化・芸術活動の企画・運営			
		3	16-01 (2) 文化・芸術活動への参加促進			
		3	16-02 伝統文化の保存・継承			
		3	16-02 (1) 地域の伝統文化の保存			
		3	16-02 (2) 保存・継承活動への支援			
		5章	みんなで創り、自分発信するまち	1	自分発信のまちづくりの推進	
				1	17-01 市民活動の活性化	
				1	17-01 (1) ボランティア・NPO等の育成	
				1	17-01 (2) サークル活動の充実	
				1	17-02 地域コミュニティの活性化	
				1	17-02 (1) コミュニティの活性化支援	
				1	17-02 (2) 地域イベント・行事の活性化	
				1	17-03 男女共同参画の推進	
				1	17-03 (1) 男女共同参画に向けた意識啓発	
				1	17-03 (2) 男女共同参画に向けた行動の促進	
				2	住民と行政のパートナーシップの確立	
				2	18-01 市民参加の仕組みづくり	
				2	18-01 (1) 市民参加の機会づくり	
				2	18-01 (2) 情報公開の促進	
				2	18-01 (3) 広報活動の強化	
				2	18-02 効率的な行政運営の推進	
				2	18-02 (1) 行政改革の推進	
				2	18-02 (2) 行政の企画機能の強化	
				2	18-02 (3) 職員の資質の向上	
				2	18-03 財政運営の効率化	
				2	18-03 (1) 計画的な財政運営	
				2	18-03 (2) 事務処理の効率化	
				2	18-04 広域連携の推進	
				2	18-04 (1) 広域ネットワークの推進	
		2	18-04 (2) 市外との交流促進			
		5	18	47	128	計